

HIOKI

パワーアナライザ PW6001

POWER ANALYZER PW6001

電力変換効率追求のために

DC から高周波まで、高確度な電力解析を1台で実現
高確度パワーアナライザ



3^{year}
3年保証

Upgrade 新電流センサー

より正確な電力測定に向けて

周波数帯域・確度が向上



製品紹介ムービー

電流センサーとの高い親和性

電流のセンシングは、電力測定の高確度と作業効率に大きく影響します。

HIOKI は電流センサーを自社で設計開発し、パワーアナライザーとの親和性を高め、高度な電力測定を実現します。

1 自動位相補正機能により、すぐに測定を開始できる

電流センサーへの電源供給とセンサー識別機能を標準装備

電流センサーへの電源供給と、スケーリングを自動で設定します。接続するだけで、すぐに測定を開始できます。

2 高周波・低力率な電力を正確に測定

電流センサーの自動位相補正機能

高周波かつ低力率な電力を正確に測定するために、位相誤差の補正が重要です。PW6001 は、電流センサーの位相特性を自動で取得し、0.001°分解能で補正します。電流センサーの性能を手間をかけずに引き出せます。

3 測定条件の記録

電流センサーの情報を自動で取得

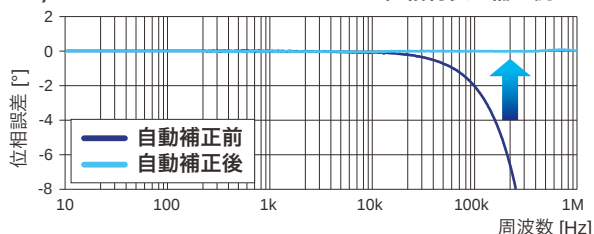
電流センサーを接続するだけで、電流センサーの形名やシリアル No. を自動で取得します。測定データとともに測定条件の詳細を記録できます。



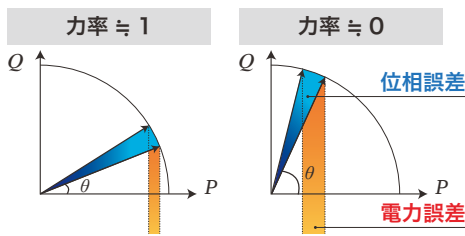
電流センサーの内部メモリ情報

位相補正データ	定格電流
センサー形名	製造番号

AC/DC カレントセンサ CT6904A の位相特性の補正例



低力率では位相誤差が電力誤差に大きく影響する



位相補正について技術資料をご覧ください





4 豊富なラインナップ

EV インバーター装置の研究開発 リアクトル・トランスの損失評価



確度、安定性を極めた貫通型センサーです。最大 10 MHz の広帯域測定や最大 2000 A の大電流測定など、最先端の研究開発で使用します。

WLTP に対応した燃費（電費）性能試験



素早く簡単に結線できるクランプ型センサーです。断線が難しい実機試験で使用します。-40°C ~ 85°C で使用可能で、エンジンルームにおける熱環境でも使用できます。

リアクトル・トランスの損失評価 省エネルギー家電のインバーター評価



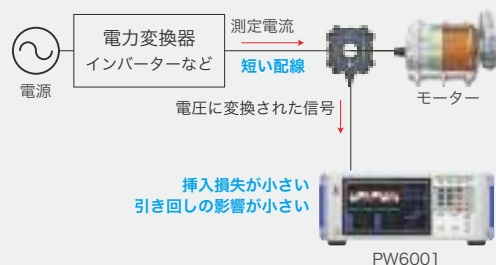
独自開発の DCCT 方式により、50 A 直結タイプで世界最高クラスの確度と帯域を実現します。

実稼働環境に近い状態で 測定できていますか？

電流の検出には大きく分けて
「**電流センサー方式**」と
「直接結線方式」があります。

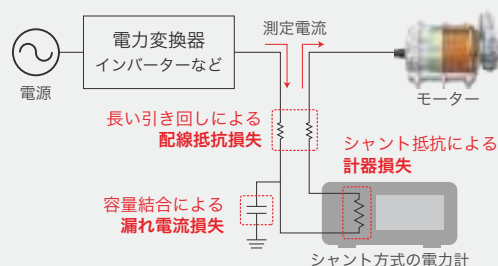
電流センサーで測定すると、
実稼働環境に近い配線状態で
正確に機器を評価できます。

電流センサー方式の測定イメージ



測定対象の配線に電流センサーを接続します。配線や計器損失の影響を軽減し、高効率システムを実稼働環境に近い配線状態で測定できます。

直接結線方式の測定イメージ



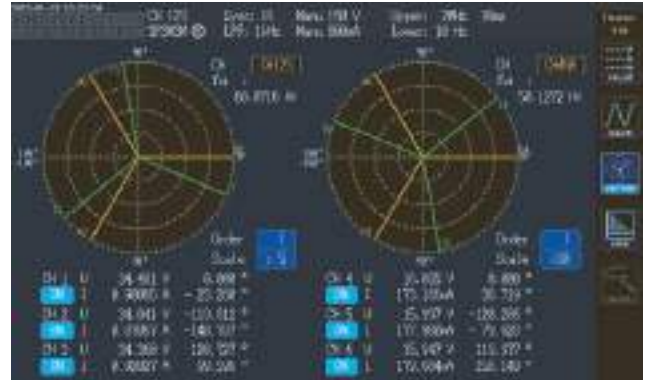
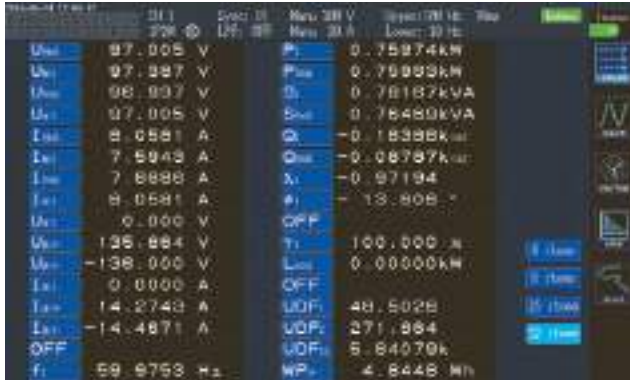
測定対象の配線を引き回して、電流入力端子に接続します。配線抵抗や容量結合の影響が増加し、シャント抵抗による計器損失も誤差の要因となります。

求められたのは、真の電力解析

周波数帯域 DC, 0.1Hz ~ 2MHz

電流センサーの位相補正機能で高周波電力を今まで以上に正確に

SiCをはじめとしたスイッチングデバイスの高速化により、電力測定には広い周波数帯域が求められています。高精度、広帯域、そして高い安定性。卓越した技術に裏付けされた基本性能が詳細な電力解析を実現します。



電力基本確度 $\pm 0.05\%$ ($\pm 0.02\%$ rdg, $\pm 0.03\%$ f.s. 本体確度)

ノイズにも温度変化にも強く 安定性を徹底的に追求

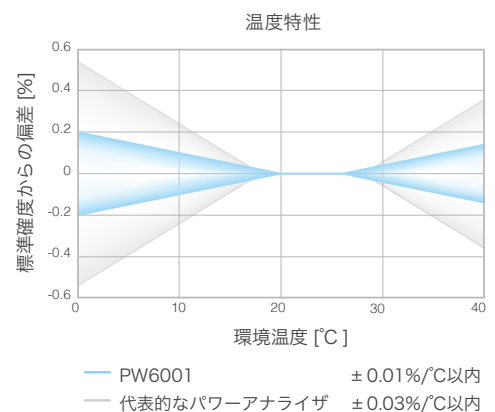
金属削りだしによる独自形状のソリッドシールドと、入力端子からの沿面距離を確保する光絶縁デバイス。
2つのキーデバイスで耐ノイズ性能が向上し、高い安定性と 80dB/ 100 kHz の CMRR 性能を実現しました。
また $\pm 0.01\%/^{\circ}\text{C}$ と温度特性も向上させることで、再現性の高い測定を可能にしています。



ソリッドシールド

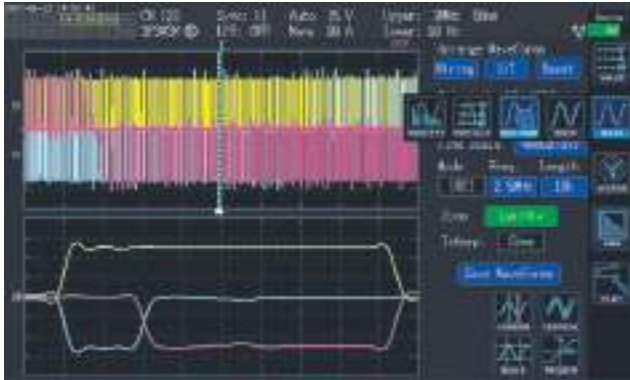


光絶縁デバイス



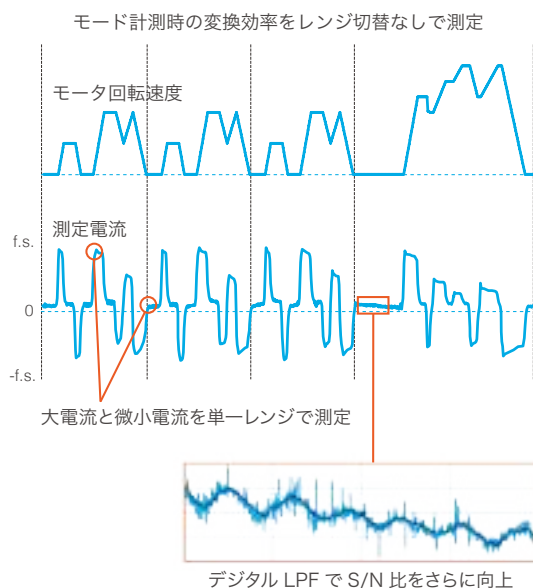
分解能 18bit 5MS/s サンプルング

PWM 波形の電力解析を正確に行うには、サンプリング定理を考慮して測定する必要があります。
PW6001 は 2 MHz の測定帯域を実現するため、入力信号を 5MS/s でダイレクトにサンプリング。
折り返し誤差のない解析を可能にします。



変動の大きい負荷でも正確に測定 TrueHD 18bit *

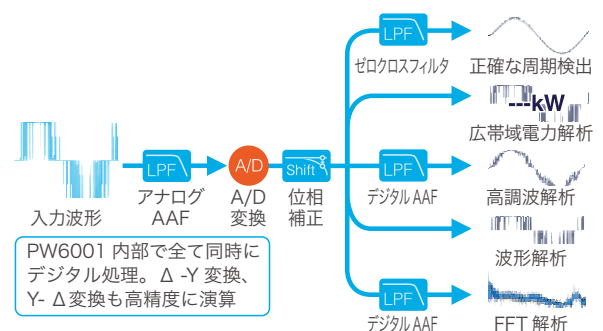
18bit A/D コンバータを搭載し、広いダイナミックレンジを実現。変動の大きな負荷でもレンジ切替なしに微小電力まで正確に描き出します。さらにデジタル LPF により不要な高周波ノイズを除去し、正確な電力解析を可能にします。



電力解析エンジンIIが実現する 高速・5系統同時演算



周期検出／広帯域電力解析／高調波解析／波形解析／FFT 解析の5系統全ての測定は独立でデジタル処理され、お互いに影響を与えません。高速演算処理により、最高精度を保ったまま 10 ms のデータ更新スピードを実現しています。



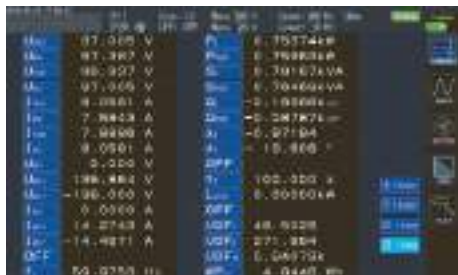
* True HD (True High Definition) : 真の高分解能

* AAF (アンチエイリアシングフィルタ) : サンプリング時に発生する折り返し誤差を防止するフィルタ

機能と特徴

最速 10ms、最大 12ch* 高精度電力演算

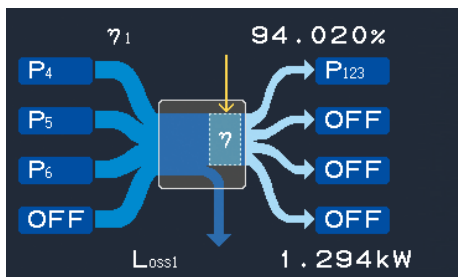
データ更新は 10 ms ~ 200 ms。最高精度を保ったまま高速演算が可能です。独自デジタルフィルタ技術で測定値の安定性も確保し、0.1 Hz から変動する周波数に自動追従して電力を測定します。



*6ch モデル 2 台、同期機能使用時

簡単、高精度の効率・損失演算

DC/AC コンバータの効率を測定するには、AC 精度だけではなく、DC 精度も重要です。PW6001 は DC 測定基本精度 $\pm 0.02\%$ rdg. $\pm 0.05\%$ f.s.* で、正確かつ安定した効率測定ができます。

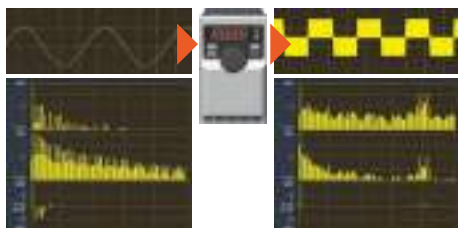


パワーコンディショナなどの効率の演算式を専用画面で簡単設定。最大 4 系統の効率・損失演算を同時に表示します。

* 本体精度

最大 6 系統独立の高調波解析 (広帯域 / IEC)

基本波周波数 0.1 Hz ~ 300 kHz、解析可能帯域 1.5 MHz。最大 100 次までの広帯域高調波解析と IEC61000-4-7 準拠の高調波解析を標準搭載しています。



インバータ入出力、それぞれの基本波に同期

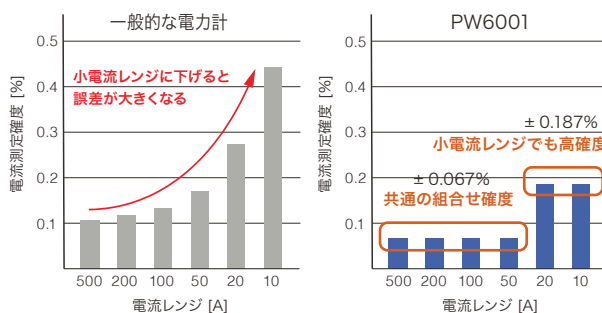
アプリケーション

- ・モータの基本波解析 ・ワイヤレス給電の伝送波形
- ・パワーコンディショナ出力波形の歪み率測定

小電流レンジから高精度な測定を実現

PW6001 と高精度電流センサー※¹ との組合せで、優れた精度を規定※² します。大きく変動する負荷でも、大電流から微小電流まで、レンジを気にせずに高精度な測定が可能です。

電力計と電流センサーの組合せ精度例



PW6001 と CT6904A との組合せ
45 Hz ~ 65 Hz、各レンジの f.s. 電流を
測定する場合の精度

※¹. 貫通タイプ: CT6872, CT6873, CT6875A, CT6876A, CT6877A, CT6904A
クランプタイプ: CT6841A, CT6843A, CT6844A, CT6845A, CT6846A
直接結線タイプ: PW9100A

※². DC, 50 Hz/60 Hz において

大容量波形ストレージで オシロスコープ・PQA に迫る波形解析

波形ストレージは 1M ワード × (電圧電流 6ch+ モータ解析 4ch)。電圧・電流波形に加えて、トルクセンサーやエンコーダ信号も同時に表示します。

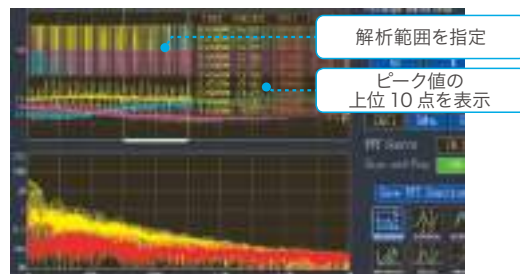


レベルトリガに加え、実効値や周波数の変動でトリガがかかるイベントトリガ機能を搭載。カーソル測定機能、波形ズーム機能で波形解析のためにオシロスコープを必要としません。

* PQA : Power Quality Analyzer

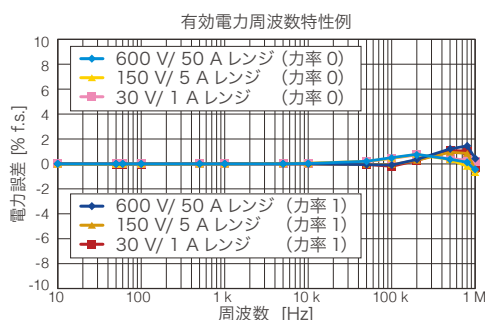
狙った波形を FFT 解析

2ch で帯域 2 MHz までの周波数解析を搭載。波形の解析範囲を任意に指定でき、上位 10 点のピーク値と周波数を表示します。高調波には表れない周波数成分の観測ができ、測定結果は保存できます。



フラットな周波数特性

力率ゼロのときの電力も 1 MHz までフラットに。電流センサーの位相補正機能と併用すれば、高周波低力率の測定も高精度に行えます。高周波リアクトル、高周波トランスの損失評価にも有効です。



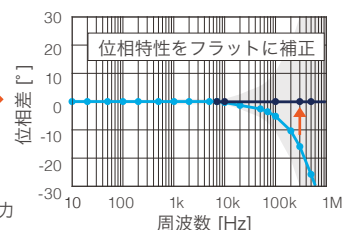
* 高周波の位相特性を更に向上させるオプションを用意しております。
詳しくはお問い合わせください。

電流センサー位相補正機能

独自のバーチャルオーバーサンプリング技術が進化。5MS/s、18bit の高分解能を維持したまま、2GS/s のオシロスコープと同等の位相補正を実現。0.01°分解能で電流センサーの位相補正ができ、より正確な電力測定ができます。位相補正機能を使うことで、高周波かつ低力率な電力の測定をより正確に行います。



位相補正值として、
電流センサー位相特性代表値を入力
(取説の 03 版以降に記載)

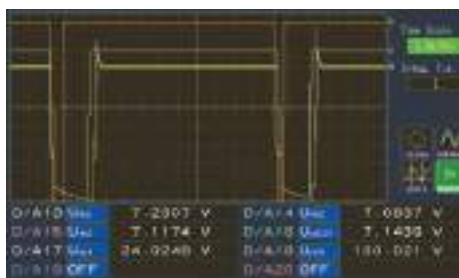


* 電流センサーの位相補正について技術資料をご覧ください。



D/A モニタ

測定値の時間的な変動を最大 8ch 表示します。電圧・電流・電力・周波数などを最短 10 ms のデータ更新ごとにプロットし、微小な変化を視覚的にとらえます。



アプリケーション

- ・パワーコンディショナの FRT 解析
- ・モータの過渡状態電力解析

* FRT (Fault Ride Through) : パワーコンディショナーなどの系統擾乱時における運転継続性能

複雑な演算式も本体で設定

式を設定することで測定値を自由に演算します。入力できる演算式は最大 16 個で、sin、log などの算術関数にも対応。演算結果を別の演算式のパラメータとして使用できるので、複雑な演算も可能になります。

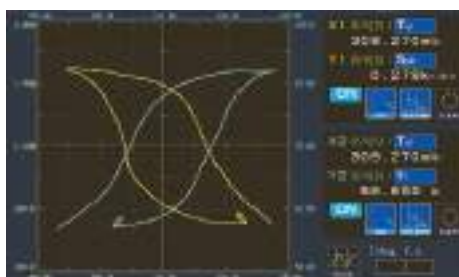


アプリケーション

- ・太陽光のモジュールなど多系統の効率、ロス算出
- ・モータベクトル制御での Ld、Lq 算出

X-Y プロット

測定値同士の相関を簡単に最大 2 系統同時に確認できます。ユーザ定義演算機能と併用することで、測定値以外の物理量をプロットすることもできます。



アプリケーション

- ・モータの特性解析
- ・トランスの特性解析
- ・パワーコンディショナの MPPT 解析

*MPPT (Maximum Power Point Tracker) : 最大電力点追従

多様な電力解析システムに対応

LAN 通信による PC との連携を強化。HTTP サーバ機能を使えば、PC/ タブレット/ スマートフォンからブラウザソフトで PW6001 を遠隔操作可能。FTP サーバ機能ではネットワークを通してファイルを取得可能。LabVIEW ドライバ、MATLAB ツールキットも用意しました。

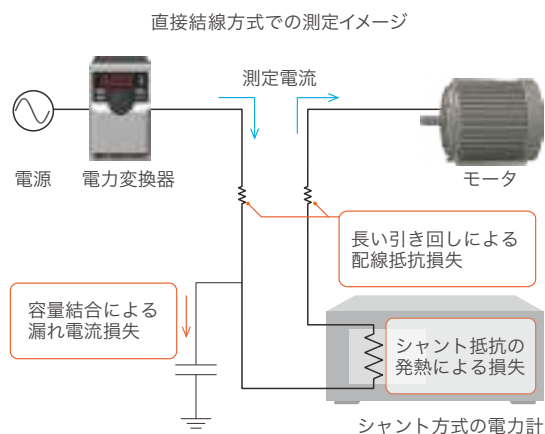


*LabVIEW は NATIONAL INSTRUMENTS 社の登録商標です。
*MATLAB は、Mathworks, Inc. の登録商標です。

高精度測定のための電流センサー専用設計

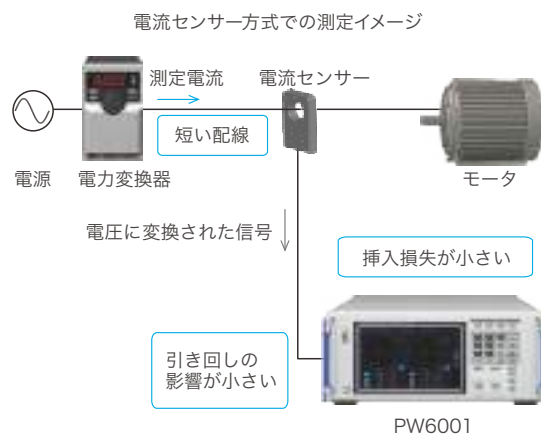
直接結線方式

測定対象の配線を引き回して、電流入力端子に接続します。配線抵抗や容量結合の影響が増加し、シャント抵抗による計器損失も誤差の要因となります。



電流センサー方式

測定対象の配線に電流センサーを接続します。配線や計器損失の影響を軽減し、高効率システムを実稼働環境に近い配線状態で測定することが可能です。



直接結線方式にくらべ、電力変換器の実稼働環境により近い状態で測定可能です。

思考を妨げないユーザーインターフェイス

簡易設定と直感的で導かれるような操作性。



ソフトウェアキーボードも装備した9インチタッチディスプレイ



手書きやソフトウェアキーボードによる画面コピーへのメモ入力機能



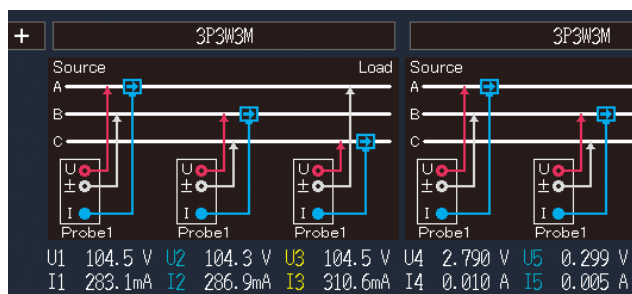
波形を縦横に操るデュアルノブ



専用キーでワンタッチデータ保存



簡易設定画面*

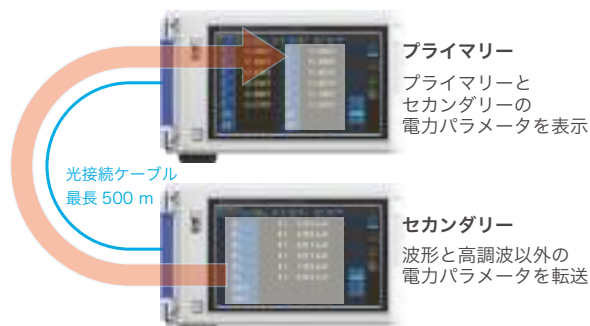


結線ミスを防ぐ結線確認機能

*リアクトル・トランス損失測定の設定を容易にする低力率測定 (LOW PF) モードを新規搭載

まるで 12ch の電力計「数値同期」

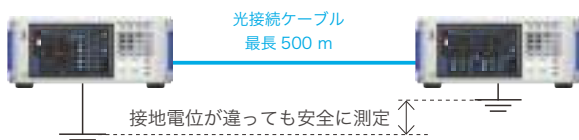
多点電力の測定に、数値同期機能が活躍します。セカンダリー器の電力パラメータをリアルタイムに転送し、プライマリー器に集約。プライマリー器は最大 12ch の電力計として動作します。



- ・プライマリー器画面にセカンダリー器の測定値をリアルタイム表示
- ・プライマリー / セカンダリー間でのリアルタイム効率 / 損失演算
- ・プライマリー器の記録メディアに2台分のデータを保存
- ・セカンダリーの測定値をプライマリーのユーザ定義演算に使用可能

離れた2点間での位相差測定

波形同期機能を使えば、最長 500 m 離れた2点間の位相関係を測定可能です。光接続ケーブルで絶縁しているため、2点間の接地電位が違っていても安全に測定できます。



多彩なモータ解析機能

(モータ解析 & D/A 出力付きモデル)

トルク計、回転計からの信号を入力し、モータパワーの測定ができます。モータパワー、電気角などのモータパラメータをはじめ、日射計や風速計などの出力信号測定も可能です。

動作モード	シングル	デュアル	独立入力
CH A	トルク	トルク	電圧 / パルス
CH B	A 相	トルク	電圧 / パルス
CH C	B 相	回転数	パルス
CH D	Z 相	回転数	パルス
測定対象	モータ×1	モータ×2 モータと変速機など	日射計 / 風速計などの出力信号
測定項目	電気角 回転方向 モータパワー 回転数 トルク すべり	モータパワー×2 回転数×2 トルク×2 すべり×2	電圧×2 & パルス×2 または パルス×4

波形をそのまま転送「波形同期」

5MS/s、18bit のサンプリングデータをリアルタイム* 転送。セカンダリー器の測定波形をそのままプライマリー器に表示します。変電所、プラントや鉄道といった、離れた2点間の電圧位相差測定など、電力計の新しい使い方を提案します。

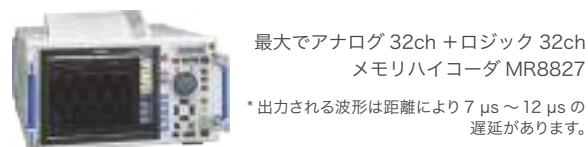


- ・プライマリー器画面にセカンダリー器の波形をリアルタイム表示
- ・プライマリー器とセカンダリー器の高調波解析、基本波解析
- ・セカンダリー側でトリガをかけてプライマリー器の波形と同時測定
- ・セカンダリー器の波形をプライマリー器から D/A 出力可能

* 波形同期機能はプライマリー器 / セカンダリー器ともに 3ch 以上の場合のみ動作。最大±5 サンプルの誤差あり

500m 先の波形を D/A 出力

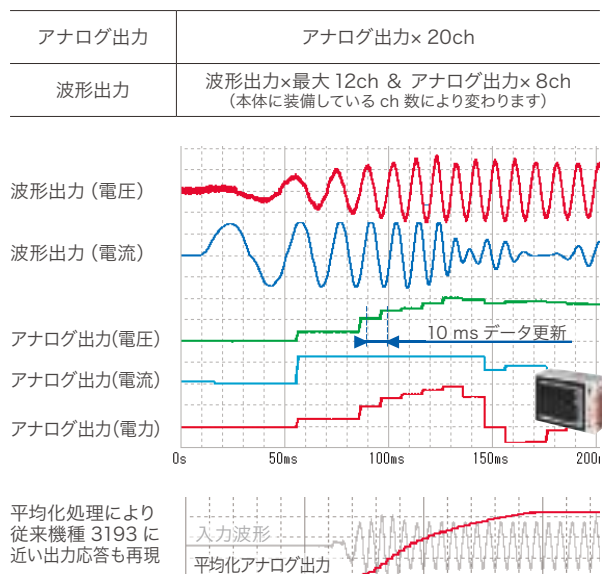
電圧 / 電流波形をリアルタイムに転送し、プライマリー器から波形出力可能*。メモリハイコーダと組合せて、タイミング試験と三相電力の多 ch 同時解析ができます。



アナログ出力と 1MS/s 波形出力

(モータ解析 & D/A 出力付きモデル)

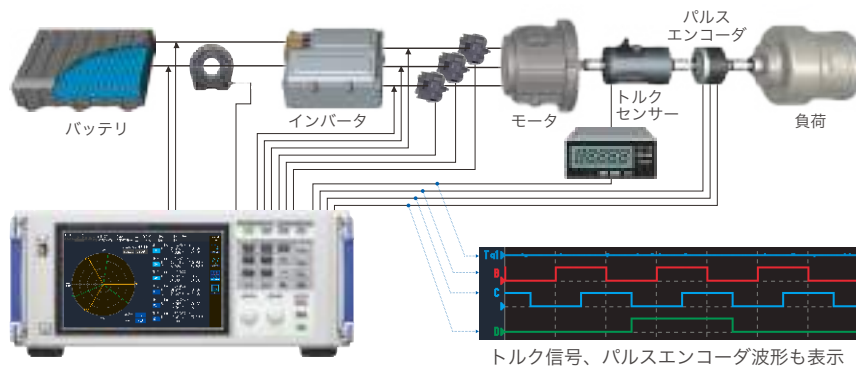
最速 10 ms のデータ更新で測定データをアナログ出力。データローガと組合せて長期の変動を記録可能です。また、電圧・電流を 1MS/s* で出力する波形出力機能も搭載しています。



* 波形出力時は 1MS/s で出力、正弦波で 50 kHz までを忠実に再現できます。

アプリケーション

EV / HEV インバータ、モータ解析



おすすめのポイント

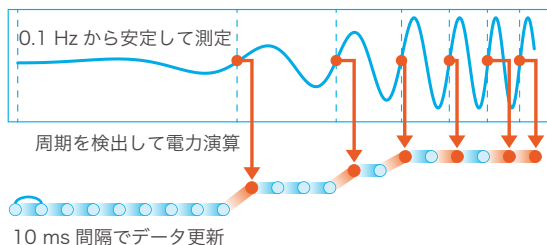
高速データ更新 10ms	高速サンプリング 5MS/s
DC 確度 ± 0.02 % rdg.	広帯域モード 高調波解析
フレキシブルな 効率演算	耐ノイズ性
TrueHD 18bit 分解能	ユーザ定義演算
電流センサー 位相補正機能	Z 相同期

* SiC インバータの電力測定について
技術資料をご覧ください。



過渡状態の電力を 10ms 高確度高速演算

発進、加速のモータ挙動をはじめ、過渡状態の電力を 10 ms 更新で測定。最低 0.1 Hz から、変動する周波数に自動追従して電力を測定します。
モータ 1 回転の周期で電力演算させる機能により、さらに安定した効率演算が可能となります。



低周波から高周波まで、周波数が変動しても基本波に自動追従。
Δ-Y、Y-Δ変換も標準装備し、高精度に演算。

進化した電気角測定機能*

高効率同期モータのモータパラメータの測定や、dq 座標系によるベクトル制御の解析に必要な電気角測定機能を搭載。エンコーダパルスに基づいた電圧・電流基本波成分の位相をリアルタイムで測定できます。また、A 相 B 相パルスから正転逆転を検出することでトルクと回転数の 4 象限解析もできます。



Ld、Lq 値をユーザ定義演算で算出

* 電気角測定について技術資料をご覧ください。

d 軸、q 軸
インダクタンスの算出

$$L_d = \frac{v_q - K_e \omega - R \cdot i_q}{\omega \cdot i_d}$$

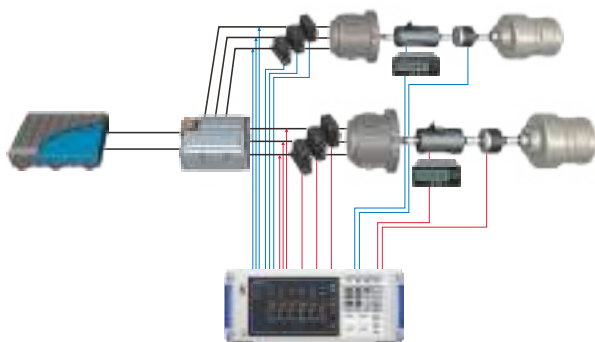
$$L_q = \frac{R \cdot i_d - v_d}{\omega \cdot i_q}$$



2つのモータパワーを同時測定

モータ解析機能のデュアルモードを初めて搭載。モータの2台同時解析が可能になりました。HEV の駆動用と発電用、それぞれのモータパワーを同時に測定可能です。

2 モータ測定例

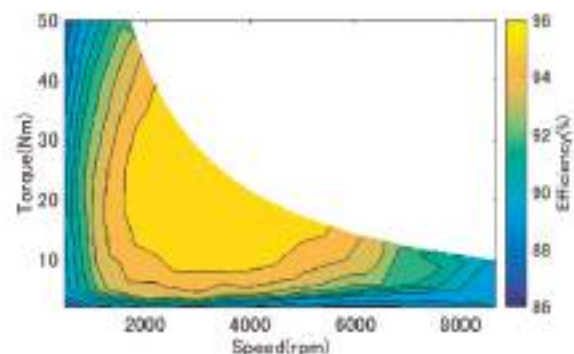


インバータモータの効率・損失評価

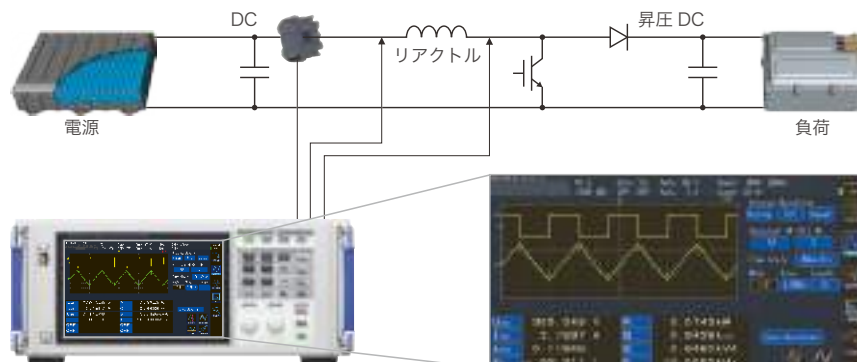
インバータ入出力の電力とモータ出力を同時に測定することで、インバータ/モータ/システム全体の効率と損失の評価が可能です。PW6001 で記録された各動作点の測定結果から、MATLAB 上で効率マップや損失マップを得ることが出来ます。

*MATLAB は、Mathworks, Inc. の登録商標です。

MATLAB による効率マップ表示例



チョップパ回路のリアクトル損失測定



おすすめのポイント

TrueHD 18bit 分解能	CMRR 80dB/100 kHz
高速サンプリング 5MS/s	電流センサー 位相補正機能
広帯域モード 高調波解析	耐ノイズ性
ユーザ定義演算	

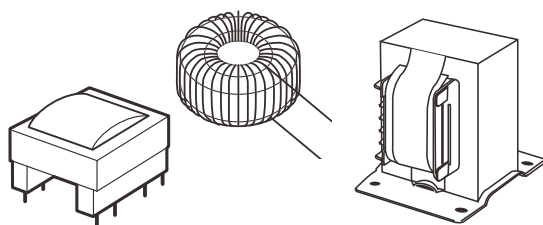
* リアクトル損失測定について
技術資料をご覧ください。



高周波かつ低力率デバイスの評価

リアクトルは、高調波電流の抑制を目的とした利用の他、チョップパ回路の電圧昇降圧用としても利用されます。PW6001 の優れた高周波特性、高速サンプリング、耐ノイズ性能は、高周波かつ低力率デバイス（リアクトル、トランスなど）の評価に有効です。

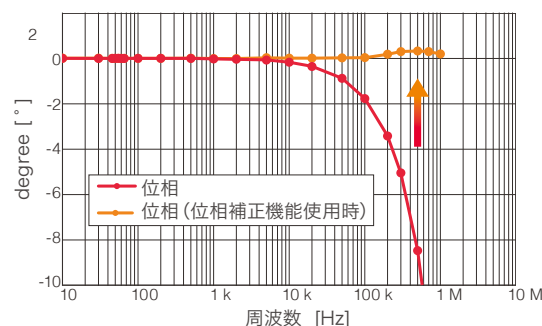
簡易設定モードの低力率測定 (LOW PF) モードにより、測定をよりスピーディに行えます。



センサーの位相補正機能

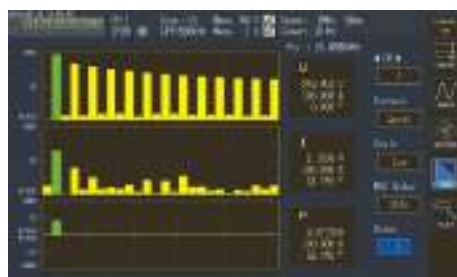
PW6001 のフラットで広い周波数特性に加え、センサーの位相誤差を補正することで、高周波かつ低力率デバイスの評価が高確度に行えます。

AC/DC カレントボックス PW9100A の位相特性補正例（代表値）



スイッチング周波数に同期した高調波解析

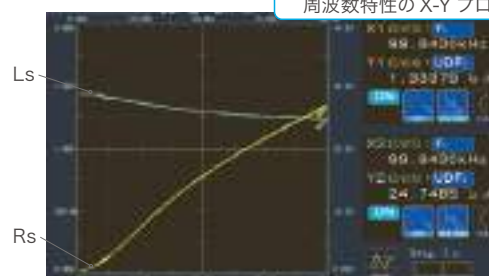
PW6001 の高調波解析は、基本波 300 kHz、帯域 1.5 MHz まで解析可能です。チョップパ回路に利用されるリアクトルに対して、スイッチング周波数に同期した高調波解析により、各高調波次数の電圧・電流実効値や位相角が測定できます。



回路のインピーダンス解析

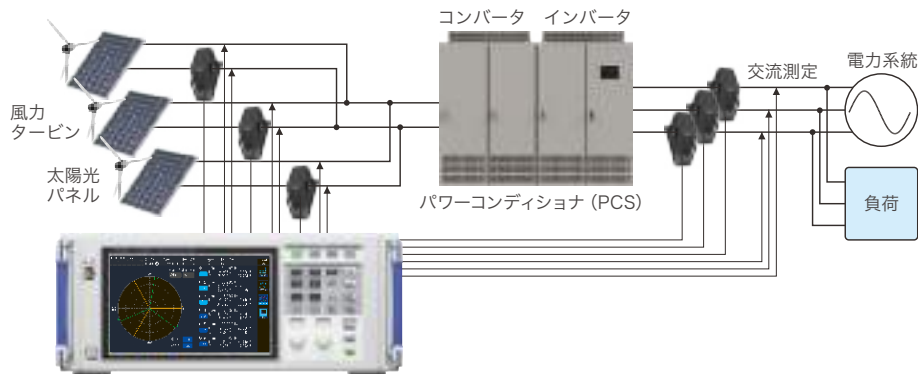
高調波解析結果とユーザ定義演算を用いることで、回路のインピーダンス、レジスタンス、インダクタンスの算出ができます。インピーダンス解析には X-Y プロット機能が大変有効です。

リアクトルのインピーダンス -
周波数特性の X-Y プロット



- ・インピーダンス $Z[\Omega] = \text{基本波電圧} / \text{基本波電流}$
- ・直列レジスタンス $R_s[\Omega] = Z \times \cos(\text{電圧位相角} - \text{電流位相角})$
- ・直列インダクタンス $L_s[H] = Z \times \sin(\text{電圧位相角} - \text{電流位相角}) / (2 \times \pi \times \text{周波数})$

PV / 風力発電用パワーコンディショナ (PCS) の効率測定

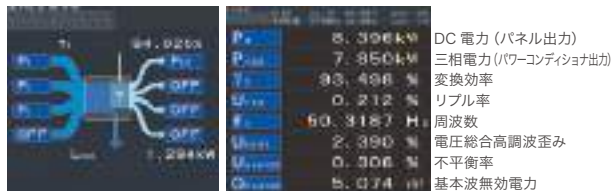


おすすめのポイント

DC 確度 ± 0.02 % rdg.	周波数確度 ± 0.01 Hz
多彩な測定項目	イベントトリガ
モータ解析 独立入力	2系統 ベクトル表示
売買電別積算	IEC モード 高調波解析

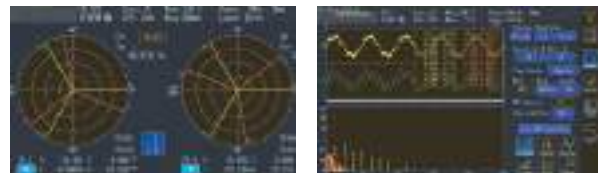
PCS 固有の測定に対応

効率、損失、基本波無効電力 Q_{fnd} 、DC リプル率、三相不平衡率など、PCS に必要なパラメータを同時に表示します。必要な測定項目が一目でわかり、試験効率が向上します。さらに、DC 電力 ch の同期ソースを出力 AC 電力 ch にすることにより、出力の AC に完全同期した、DC 電力や安定した効率測定ができます。



高調波解析と伝導ノイズ評価

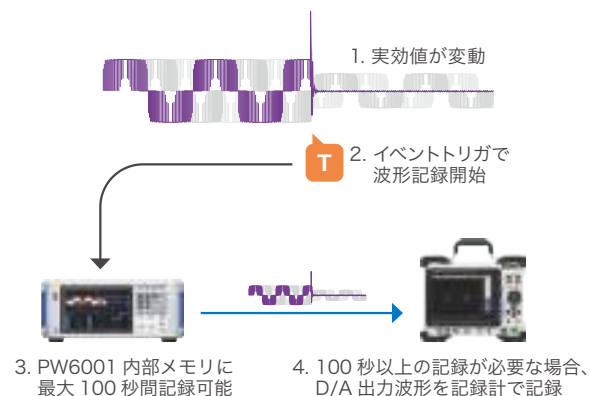
IEC61000-4-7 に対応した IEC 規格高調波測定ができます。風力発電において、発電側と系統側で周波数が異なる場面では、デュアルベクトル表示により、発電側と系統側の三相平衡状態を一目で把握できます。スイッチング電源等より発生するとされる 2kHz ~ 150kHz の伝導ノイズ評価は、FFT 解析により測定できます。



入力波形の FFT 解析によるノイズ測定、出力の高調波測定が可能

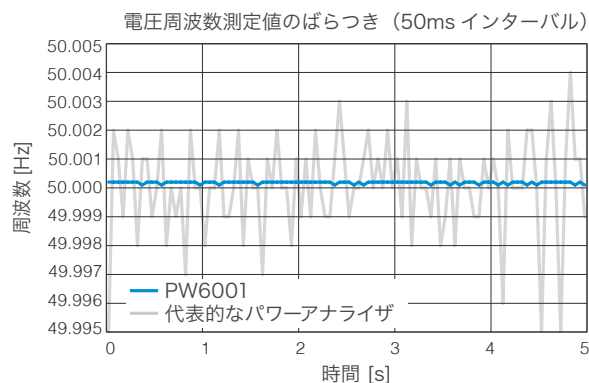
イベントトリガで波形解析

イベントトリガ機能を搭載。実効値、周波数など任意の測定項目 (最大 4 項目) でトリガをかけ、イベント時の波形を最大 100 秒間記録します。100 秒を超える波形記録が必要な場合、D/A 出力機能 (モータ解析 & D/A 出力オプション) を用いて記録計で波形観測と記録ができ、評価システムの簡略化ができます。(記録計に差動プローブや電流プローブを接続する必要がありません)



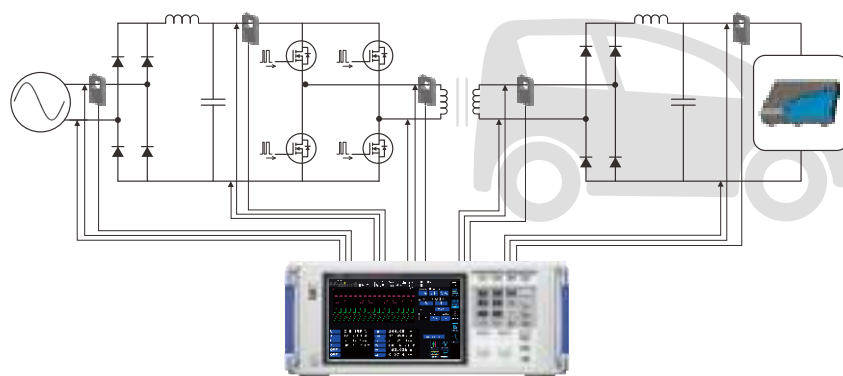
電圧周波数測定基本確度 ± 0.01Hz*

PCS の各種試験に必要な周波数測定を業界トップクラスの確度、安定度で実現しました。各種パラメータと同時に、高精度な周波数測定値を最大 6ch 同時 (2台同期時は、12ch 同時) に測定できます。



* 基本確度 ± 0.01 Hz は、データ更新 50 ms 以上の場合で規定されます。さらに周波数を高精度に測定されたい場合はご相談ください。

ワイヤレス電力伝送 (WPT) の効率測定



おすすめのポイント

TrueHD 18bit 分解能	CMRR 80dB/100 kHz
高速サンプリング 5MS/s	電流センサー 位相補正機能
広帯域モード 高調波解析	2系統 ベクトル表示
耐ノイズ性	IEC モード 高調波解析

低力率電力も正確に測定

WPT (Wireless Power Transfer / Transmission) では、エネルギーの送信 / 受信素子のインダクタンス成分により力率が低くなります。PW6001 に搭載する、電流センサーの位相補正機能を使用すれば、高周波かつ低力率の電力も正確に測定できます。WPT の測定には、広帯域電流測定ツールとの組み合わせが大変有効です。



周波数帯域 DC ~ 3.5 MHz (-3dB)
PW9100A

周波数帯域 DC ~ 4 MHz
CT6904A

伝送周波数の高調波解析

PW6001 の高調波解析は、基本波 300kHz、帯域 1.5MHz まで解析可能です。例えば、EV 用途の電力伝送に利用可能な、85kHz 帯のスイッチング周波数を基本波とする高調波解析において、送信 / 受信それぞれ 15 次までの電圧・電流・電力および位相角が、同時に測定できます。



高調波バーグラフ表示

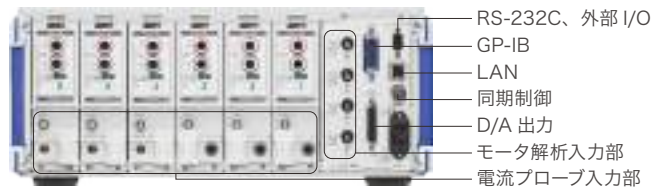


高調波 2 系統ベクトル表示

インターフェイス

各部の名称

USB メモリ

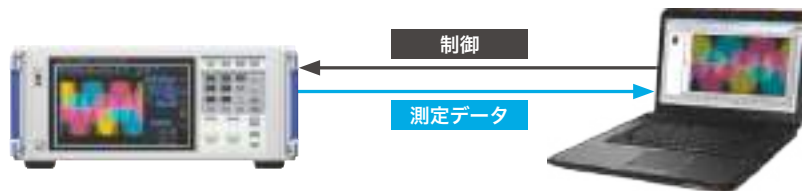


GP-IB	専用アプリケーションによるデータ閲覧 コマンド制御
RS-232C	専用アプリケーションによるデータ閲覧 コマンド制御 Bluetooth® ロガー接続 専用ケーブルと Bluetooth® シリアル変換アダプタを使用することで、PW6001 の D/A 出力項目 (最大 8 項目) の測定値を弊社ロガー LR8410 に無線で送信することができます。(見通し約 30 m*) 観測できる出力の分解能は LR8410 の分解能に依存します。 * 障害物 (壁、金属の遮蔽物等) が存在する場合、通信が不安定になったり通信距離が短くなったりすることがあります。 * Bluetooth® は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 日置電機株式会社はライセンスに基づき使用しています。
外部 I/O	START/ STOP/ DATA RESET 制御 RS-232C と端子共通、± 5 V/ 200 mA 電源供給可能
LAN	Gbit LAN 対応、コマンド制御 専用アプリケーションによるデータ閲覧

同期制御	光接続ケーブルコネクタ、Duplex-LC (2 芯)
D/A 出力 (PW6001-11~16のみ)	波形出力最大 12ch + アナログ出力 8ch またはアナログ出力 20ch 切替
電流プローブ 入力部	スライドカバーを移動することで高精度プローブ (Probe1)、広帯域プローブ (Probe2) を切替 Probe1、Probe2 とも PW6001 から電源供給可能
モータ解析 入力部	トルク計、回転計からの信号を入力し、モータパワーの測定ができます。モータパワー、電気角などのモータパラメータをはじめ、日射計や風速計などの出力信号測定も可能です。
USB メモリ	波形データ / 測定データ (csv) 保存 画面コピー (bmp) 保存 インターバルデータ (csv) を最速 10 ms でリアルタイム保存
64MB 内部メモリ	インターバルデータを保存し、 あとで USB メモリに転送

通信コマンド取扱説明書は HIOKI ホームページよりダウンロードいただけます。
<https://www.hioki.co.jp>

ソフトウェア



PW Communicator



LabVIEW *



MATLAB *

PC アプリケーションソフトウェア PW Communicator

PW Communicator は PC と PW6001 を通信インターフェイス (Ethernet/RS-232C/GP-IB) で接続し、PC 上で PW6001 の設定、測定値や波形データのモニタと保存が容易に行える無償アプリケーションソフトウェアです。
PW6001 をはじめ当社パワーアナライザ PW3390、パワーメータ PW3335、PW3336、PW3337 を最大 8 台まで同時に接続し、異なる機種を一括制御することができます。測定データの PC への同時保存、測定器間の効率演算も可能です。

LabVIEW ドライバ および MATLAB ツールキット

LabVIEW ドライバあるいは MATLAB ツールキットを使用して、データ取得や計測システムの構築をおこなうことができます。

サンプルプログラムも用意しております。

*LabVIEW は NATIONAL INSTRUMENTS 社の登録商標です。

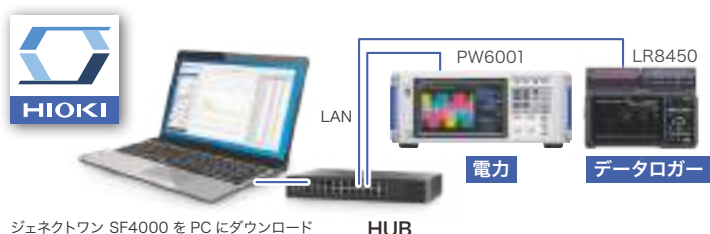
*MATLAB は、Mathworks, Inc. の登録商標です。

ソフトウェア、ドライバは HIOKI ホームページよりダウンロードいただけます。
<https://www.hioki.co.jp>

ジェネクトワン SF4000

SF4000 は PC と PW6001 を Ethernet で接続し、測定データを PC にリアルタイムで一括表示・保存ができる無償アプリケーションソフトウェアです。

PW6001 をはじめ当社メモリハイログャー LR8450、ワイヤレスログングステーション LR8410 などの計測器を最大 30 台まで同時に接続し、複数測定器のデータを一括でリアルタイムにモニター・グラフ・リスト表示が可能。電力と温度など統合的な評価・解析に大変有効です。



パワーアナライザーラインナップ

形名		PW6001	PW8001+U7005	PW8001+U7001	PW3390
用途		高効率 IGBT インバーターの測定に	SiC,GaN インバーター、リアクトル・トランス損失の測定に	高効率 IGBT インバーター、PV インバーターの測定に	高確度と機動性を両立
外観					
測定	測定周波数帯域	DC, 0.1 Hz ~ 2 MHz	DC, 0.1 Hz ~ 5 MHz	DC, 0.1 Hz ~ 1 MHz	DC, 0.5 Hz ~ 200 kHz
	50 Hz/60 Hz 電力基本確度	± (0.02% of reading + 0.03% of range)	± (0.01% of reading + 0.02% of range)	± (0.02% of reading + 0.05% of range)	± (0.04% of reading + 0.05% of range)
	DC 電力確度	± (0.02% of reading + 0.05% of range)	± (0.02% of reading + 0.03% of range)	± (0.02% of reading + 0.05% of range)	± (0.05% of reading + 0.07% of range)
	10 kHz 電力確度	± (0.15% of reading + 0.1% of range)	± (0.05% of reading + 0.05% of range)	± (0.2% of reading + 0.05% of range)	± (0.2% of reading + 0.1% of range)
	50 kHz 電力確度	± (0.15% of reading + 0.1% of range)	± (0.15% of reading + 0.05% of range)	± (0.4% of reading + 0.1% of range)	± (0.4% of reading + 0.3% of range)
	電力測定チャンネル数	1 ch/2 ch/3 ch/4 ch/5 ch/6 ch 発注時に指定	1 ch/2 ch/3 ch/4 ch/5 ch/6 ch/7 ch/8 ch 発注時に U7001 または U7005 を指定 (混在可)		4 ch
	電圧、電流 ADC サンプルング性能	18-bit, 5 MHz	18-bit, 15 MHz	16-bit, 2.5 MHz	16-bit, 500 kHz
	電圧レンジ	6 V/15 V/30 V/60 V/150 V/300 V/600 V/1500 V	6 V/15 V/30 V/60 V/150 V/300 V/600 V/1500 V		15 V/30 V/60 V/150 V/300 V/600 V/1500V
	電流レンジ	probe1: 100 mA ~ 2000 A (6 レンジ, センサーによる) probe2: 100 mV/200 mV/500 mV/1 V/2 V/5 V	100 mA ~ 2000 A (6 レンジ, センサーによる)	probe1: 100 mA ~ 2000 A (6 レンジ, センサーによる) probe2: 100mV/200mV/500mV/1 V/2 V/5 V	100 mA ~ 8000 A (6 レンジ, センサーによる)
	同相電圧除去比	50 Hz/60 Hz: 100 dB 以上 100 kHz: 80 dB 以上	50 Hz/60 Hz: 120 dB 以上 100 kHz: 110 dB 以上	50 Hz/60 Hz: 100 dB 以上 100 kHz: 80 dB typical	50 Hz/60 Hz: 80 dB 以上
	温度係数	0.01%/°C	0.01%/°C		0.01%/°C
	電圧入力方式	光絶縁入力, 抵抗分圧方式	光絶縁入力, 抵抗分圧方式	絶縁入力, 抵抗分圧方式	絶縁入力, 抵抗分圧方式
	電流入力方式	電流センサーによる絶縁入力	電流センサーによる絶縁入力		電流センサーによる絶縁入力
	外部電流センサー入力	○ (ME15W, BNC)	○ (ME15W)	○ (ME15W, BNC)	○ (ME15W)
	外部電流センサー用電源	○	○		○
	データ更新レート	10 ms/50 ms/200 ms	1 ms/10 ms/50 ms/200 ms		50 ms
電圧入力	最大入力電圧	1000 V, ± 2000 V peak (10 ms)	1000 V, ± 2000 V peak	AC 1000 V, DC1500 V, ± 2000 V peak	1500 V, ± 2000 V peak
	対地間最大定格電圧	600 V CAT III 1000 V CAT II	600 V CAT III 1000 V CAT II	AC 600 V/DC 1000 V CAT III AC 1000 V/DC 1500 V CAT II	600 V CAT III 1000 V CAT II
解析	モーター解析チャンネル数	● 最大 2 モーター	● 最大 4 モーター		● 1 モーター
	モーター解析入力形式	アナログ DC/ 周波数 / パルス	アナログ DC/ 周波数 / パルス		アナログ DC/ 周波数 / パルス
機能	電流センサー位相補正演算	○	○ (Auto)		○
	高調波測定	○ (6 系統独立)	○ (8 系統独立)		○
	高調波最大解析次数	100 次	500 次		100 次
	高調波同期周波数範囲	0.1 Hz ~ 300 kHz	0.1 Hz ~ 1.5 MHz	0.1 Hz ~ 1 MHz	0.5 Hz ~ 5 kHz
	IEC 高調波測定	○	○*		-
	IEC フリッカ測定	-	○*		-
	FFT スペクトラム解析	○ (DC ~ 2 MHz)	○*(DC ~ 4 MHz)	○*(DC ~ 1 MHz)	○ (DC ~ 200 kHz)
	FFT 解析項目	U・I・トルク (アナログ)・回転数 (アナログ)	U・I・P・トルク (アナログ)・回転数 (アナログ)		U・I・トルク (アナログ)・回転数 (アナログ)
	ユーザー定義演算	○	○		-
	デルタ変換	○ (Δ-Y, Y-Δ)	○ (Δ-Y, Y-Δ)		○ (Δ-Y)
	D/A 出力	● 20 チャンネル (波形出力, アナログ出力)	● 20 チャンネル (波形出力, アナログ出力)		● 16 チャンネル (波形出力, アナログ出力)
	ディスプレイ	9 インチ TFT カラー LCD	10.1 インチ TFT カラー LCD		9 インチ TFT カラー LCD
表示	タッチパネル	○	○		-
	外部記憶媒体	USB メモリ (2.0)	USB メモリ (3.0)		USB メモリ (2.0), CF カード
インターフェイス	LAN (100BASE-TX, 1000BASE-T)	○	○		○ (10BASE-T, 100BASE-TX のみ)
	GP-IB	○	○		-
	RS-232C	○ (最大 230, 400 bps)	○ (最大 115, 200 bps)		○ (最大 38, 400 bps)
	外部制御	○	○		○
	複数台同期	-	○ (最大 4 台)*		○ (最大 8 台)
	光リンク	○	●*		-
	CAN・CAN FD	-	●		-
寸法・質量 (W×H×D)		約 430 mm × 177 mm × 450 mm, 約 14 kg	約 430 mm × 221 mm × 361 mm, 約 14 kg		約 340 mm × 170 mm × 156 mm, 約 4.6 kg

○は標準搭載機能、●は追加機能オプション *Ver 2.00 バージョンアップで対応予定の機能です

仕様

電力測定

測定ライン	単相2線(1P2W)、単相3線(1P3W)、 三相3線(3P3W2M、3V3A、3P3W3M)、三相4線(3P4W)					
	CH1	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6
パターン1	1P2W	1P2W	1P2W	1P2W	1P2W	1P2W
パターン2	1P3W / 3P3W2M		1P2W	1P2W	1P2W	1P2W
パターン3	1P3W / 3P3W2M		1P2W	1P3W / 3P3W2M		1P2W
パターン4	1P3W / 3P3W2M		1P3W / 3P3W2M		1P3W / 3P3W2M	
パターン5	3P3W3M / 3V3A / 3P4W			1P2W	1P2W	1P2W
パターン6	3P3W3M / 3V3A / 3P4W			1P3W / 3P3W2M		1P2W
パターン7	3P3W3M / 3V3A / 3P4W			3P3W3M / 3V3A / 3P4W		
	2チャンネル組合せでは、1P3W / 3P3W2Mのどちらかを選択 3チャンネル組合せでは、3P3W3M / 3V3A / 3P4Wのいずれかを選択					
実装チャンネル数	1	2	3	4	5	6
パターン1	✓	✓	✓	✓	✓	✓
パターン2	－	✓	✓	✓	✓	✓
パターン3	－	－	－	－	－	✓
パターン4	－	－	－	✓	－	✓
パターン5	－	－	✓	✓	✓	✓
パターン6	－	－	－	－	✓	✓
パターン7	－	－	－	－	－	✓
	搭載チャンネル数により選択可能な結線パターン ✓：選択可能、－：選択不可					
入力チャンネル数	最大6チャンネル、電圧/電流同時1チャンネル単位					
入力端子形状	電圧 プラグイン端子(安全端子) Probe1 専用コネクタ(ME15W) Probe2 BNC(金属) + 電源端子					
Probe2電源	+12V±0.5V、-12V±0.5V、最大600 mA、 ただし3チャンネルまで最大700 mAまで許容					
入力方式	電圧測定部 光絶縁入力、抵抗分圧方式 電流測定部 電流センサー(電圧出力)による絶縁入力					
電圧レンジ	6 V/ 15 V/ 30 V/ 60 V/ 150 V/ 300 V/ 600 V/ 1500 V					
電流レンジ (Probe1)	400 mA/ 800 mA/ 2 A/ 4 A/ 8 A/ 20 A (20 Aセンサー時) 4 A/ 8 A/ 20 A/ 40 A/ 80 A/ 200 A (200 Aセンサー時) 40 A/ 80 A/ 200 A/ 400 A/ 800 A/ 2 kA (2000 Aセンサー時) 1 A/ 2 A/ 5 A/ 10 A/ 20 A/ 50 A (50 Aセンサー時) 10 A/ 20 A/ 50 A/ 100 A/ 200 A/ 500 A (500 Aセンサー時) 20 A/ 40 A/ 100 A/ 200 A/ 400 A/ 1 kA (1000 Aセンサー時)					
(Probe2)	1 kA/ 2kA/ 5 kA/ 10 kA/ 20 kA/ 50 kA (0.1 mV/Aセンサー時) 100 A/ 200 A/ 500 A/ 1 kA/ 2 kA/ 5kA (1 mV/Aセンサー時) 10 A/ 20 A/ 50 A/ 100 A/ 200 A/ 500 A (10 mV/Aセンサー時、3274、3275時) 1 A /2 A/ 5 A/ 10 A/ 20 A/ 50 A (100 mV/Aセンサー時、3273、3276時) 100 mA/ 200 mA/ 500 mA/ 1 A/ 2 A/ 5 A (1 V/Aセンサー時、CT6700、CT6701時) (0.1 V/ 0.2 V/ 0.5 V/ 1.0 V/ 2.0 V/ 5.0 Vレンジ)					
電力レンジ	2.40000W～9.00000MW(電圧、電流の組合せによる)					
クレストファクタ	3(電圧・電流レンジ定格に対して) ただし1500 Vレンジは1.33、Probe2の5 Vレンジは1.5 300(電圧・電流最小有効入力に対して) 1500 Vレンジは133、Probe2の5 Vレンジは150					
入力抵抗 (50 Hz/ 60 Hz)	電圧入力部 4 MΩ±40 kΩ Probe1 入力部 1 MΩ±50 kΩ Probe2 入力部 1 MΩ±50 kΩ					
最大入力電圧	電圧入力部 1000 V、±2000 V peak(10 ms以下) 入力電圧の周波数が250 kHzから1MHzまで (1250 - f)V 入力電圧の周波数が1 MHzから5 MHzまで50 V 上記のfの単位はkHz Probe1 入力部 5 V、±12 V peak (10 ms以下) Probe2 入力部 8 V、±15 V peak (10 ms以下)					
対地間最大定格電圧	電圧入力端子(50 Hz/ 60 Hz) 600 V測定カテゴリⅢ 予想される過渡過電圧6000 V 1000 V測定カテゴリⅡ 予想される過渡過電圧6000 V					
測定方式	電圧電流同時デジタルサンプリング・ゼロクロス同期演算方式					
サンプリング	5 MHz/ 18 bit					
周波数帯域	DC、0.1 Hz～2 MHz					
同期周波数範囲	0.1 Hz～2 MHz					
同期ソース	U1～U6、I1～I6、DC(データ更新レートで固定)、 Ext1～Ext2、Zph、CH C、CH D 結線ごとに選択可能 U or I選択時はゼロクロスフィルタ通過後の波形ゼロクロス点を基準とする					
データ更新レート	10 ms/ 50 ms/ 200 ms アベレージが単純平均のときはアベレージ回数により可変					
LPF	500 Hz/ 1 kHz/ 5 kHz/ 10 kHz/ 50 kHz/ 100 kHz/ 500 kHz/ OFF 約500 kHzアナログLPF + デジタルIIRフィルタ(パワースペクトリ特性相当) OFF以外のときは、精度に±0.1% rdg.を加算。 設定周波数の1/10以下の周波数で規定					
極性判別	電圧・電流ゼロクロスタイミング比較方式					

測定項目	電圧 (U)、電流 (I)、有効電力 (P)、皮相電力 (S)、無効電力 (Q)、力率 (λ)、位相角 (φ)、周波数 (f)、効率 (η)、損失 (Loss)、電圧リプル率 (Urf)、電流リプル率 (Irf)、電流積算 (Ih)、電力積算 (WP)、電圧ピーク (Upk)、電流ピーク (Ipk)		
有効測定範囲	電圧、電流、電力：レンジの1%～110%		
ゼロサプレス範囲	OFF/ 0.1%f.s./ 0.5%f.s.から選択 OFF時にはゼロ入力時に数値を表示することがあり		
ゼロアジャスト	電圧±10%f.s.、電流±10%f.s. ±4 mV以下の入力オフセットをゼロ補正		
精度	正弦波入力、力率1、またはDC入力、対地間電圧0 V、ゼロアジャスト後 有効測定範囲内において		
	電圧 (U)	電流 (I)	
DC	±0.02% rdg.±0.03%f.s.	±0.02% rdg.±0.03%f.s.	
0.1 Hz≤f<30 Hz	±0.1% rdg.±0.2%f.s.	±0.1% rdg.±0.2%f.s.	
30 Hz≤f<45 Hz	±0.03% rdg.±0.05%f.s.	±0.03% rdg.±0.05%f.s.	
45 Hz≤f≤66 Hz	±0.02% rdg.±0.02%f.s.	±0.02% rdg.±0.02%f.s.	
66 Hz<f≤1 kHz	±0.03% rdg.±0.04%f.s.	±0.03% rdg.±0.04%f.s.	
1 kHz<f≤50 kHz	±0.1% rdg.±0.05%f.s.	±0.1% rdg.±0.05%f.s.	
50 kHz<f≤100 kHz	±0.01×f% rdg.±0.2%f.s.	±0.01×f% rdg.±0.2%f.s.	
100 kHz<f≤500 kHz	±0.008×f% rdg.±0.5%f.s.	±0.008×f% rdg.±0.5%f.s.	
500 kHz<f≤1 MHz	±(0.021×f-7)% rdg.±1%f.s.	±(0.021×f-7)% rdg.±1%f.s.	
周波数帯域	2 MHz(-3 dB、Typical)	2 MHz(-3 dB、Typical)	
	有効電力 (P)	位相差	
DC	±0.02% rdg.±0.05%f.s.	-	
0.1 Hz≤f<30 Hz	±0.1% rdg.±0.2%f.s.	±0.1°	
30 Hz≤f<45 Hz	±0.03% rdg.±0.05%f.s.	±0.05°	
45 Hz≤f≤66 Hz	±0.02% rdg.±0.03%f.s.	±0.05°	
66 Hz<f≤1 kHz	±0.04% rdg.±0.05%f.s.	±0.05°	
1 kHz<f≤10 kHz	±0.15% rdg.±0.1%f.s.	±0.4°	
10 kHz<f≤50 kHz	±0.15% rdg.±0.1%f.s.	±(0.040×f)°	
50 kHz<f≤100 kHz	±0.012×f% rdg.±0.2%f.s.	±(0.050×f)°	
100 kHz<f≤500 kHz	±0.009×f% rdg.±0.5%f.s.	±(0.055×f)°	
500 kHz<f≤1 MHz	±(0.047×f-19)% rdg. ±2% f.s.	±(0.055×f)°	
	・ 上記表中の計算式のfの単位はkHz ・ 電圧・電流のDC値はUdcとIdcで規定、DC以外の周波数はUrmsとIrmsで規定 ・ 同期ソースがU or Iを選択時はソースの入力が5%f.s.以上において規定 ・ 位相差は、f.s. 入力時の力率ゼロで規定 ・ 電流、有効電力、位相差については上記精度に電流センサーの精度を加算 ・ 6 Vレンジのみ電圧・有効電力は±0.05%f.s.を加算 ・ Probe1使用時の電流・有効電力のDC精度に±20 μVを加算(ただし2 V f.s.) ・ Probe2使用時の電流・有効電力は±0.05% rdg. ±0.2%f.s.を加算し、10 kHz以上で位相に±0.2°加算 ・ 0.1 Hz～10 Hzの電圧・電流・有効電力・位相差は参考値 ・ 10 Hz～16 Hzで220 Vを超える電圧・有効電力・位相差は参考値 ・ 30 kHz<f≤100 kHzで750 Vを超える電圧・有効電力・位相差は参考値 ・ 100 kHz<f≤1 MHzで(22000/(f[kHz]))Vを超える電圧・有効電力・位相差は参考値 ・ 1000 V以上の電圧・有効電力は±0.02% rdg.加算(ただし参考値) 入力電圧が1000Vより小さくなった場合も、入力抵抗の温度が下がるまで影響がある ・ 600 Vを超える電圧の場合、位相差の精度に以下を加算 ・ 500 Hz<f≤5 kHz：±0.3° ・ 5 kHz<f≤20 kHz：±0.5° ・ 20 Hz<f≤200 kHz：±1°		
測定項目	精度		
皮相電力	電圧精度+電流精度±10dgt.		
無効電力	皮相電力精度 + ($\sqrt{2.69 \times 10^{-4} \times f + 1.0022 \cdot \lambda^2 - \sqrt{1 - \lambda^2}} \times 100 \text{ f.s.}$)		
力率	$\phi = \pm 90^\circ$ 以外の場合 $\pm \left[1 - \frac{\cos(\phi + \text{位相差精度})}{\cos(\phi)} \right] \times 100\% \text{ rdg.} \pm 50 \text{dgt.}$ $\phi = \pm 90^\circ$ の場合 $\pm \cos(\phi + \text{位相差精度}) \times 100\% \text{ f.s.} \pm 50 \text{dgt.}$		
波形ピーク	電圧、電流各実効値精度±1%f.s. (f.s.はレンジの300%を適用)		
f: kHz、φ：電圧電流位相差の表示値、λは力率の表示値			
温湿度の影響	0℃～20℃または26℃～40℃の範囲において電圧、電流、有効電力精度に以下を加算 ±0.01% rdg./℃ (DC測定値は0.01%f.s./℃加算) Probe2使用時の電流・有効電力は±0.02% rdg./℃ (DC測定値は0.05%f.s./℃加算) 湿度60% rh以上の環境下において 電圧、有効電力精度に ±0.0006×湿度[% rh]×f[kHz]% rdg.を加算 位相差に±0.0006×湿度[% rh]×f[kHz]°を加算		
同相電圧の影響	50 Hz/ 60 Hz時 100 dB以上 (電圧入力端子ケース間印加時) 100 kHz時 80 dB以上 (参考値) 全測定レンジに対して、最大入力電圧を印加した場合のCMRRで規定		
外部磁界の影響	±1%f.s.以下(400 A/m、DCおよび50 Hz/ 60 Hzの磁界中において)		
力率の影響	$\phi = \pm 90^\circ$ 以外の場合 $\pm \left[1 - \frac{\cos(\phi + \text{位相差精度})}{\cos(\phi)} \right] \times 100\% \text{ rdg.}$ $\phi = \pm 90^\circ$ の場合 $\pm \cos(\phi + \text{位相差精度}) \times 100\% \text{ f.s.}$		
周波数測定			
測定チャンネル数	最大6チャンネル(f1～f6)、入力チャンネル数による		
測定ソース	結線ごとにU/Iから選択		
測定方式	レシオコラル方式+ゼロクロス間サンプリング値補正 ゼロクロスフィルタ適用波形のゼロクロスポイントより算出		
測定範囲	0.1 Hz～2 MHz、(測定不能時は0.00000 Hzまたは-----Hz)		
精度	±0.01Hz (電圧周波数測定時で、測定インターバル50ms以上、電圧測定レンジに対して50%以上の正弦波入力かつ、45～66Hz測定時のみ) ±0.05%rdg±1dgt.(上記条件以外、測定ソースの測定レンジに対して30%以上の正弦波において)		
表示形式	0.10000 Hz～9.99999 Hz、9.9000 Hz～99.9999 Hz、 99.000 Hz～999.999 Hz、0.99000 kHz～9.99999 kHz、 9.9000 kHz～99.9999 kHz、99.000 kHz～999.999 kHz、 0.99000 MHz～2.00000 MHz		

周波数測定

測定チャンネル数	最大6チャンネル(f1～f6)、入力チャンネル数による
測定ソース	結線ごとにU/ Iから選択
測定方式	レシオカル方式+ゼロクロス間サンプリング値補正 ゼロクロスフィルタ適用波形のゼロクロスポイントより算出
測定範囲	0.1 Hz～2 MHz、(測定不能時は0.00000 Hzまたは----- Hz)
精度	±0.01Hz (電圧周波数測定時で、測定インターバル50ms以上、電圧測定レンジに対して50%以上の正弦波入力かつ、45～66Hz測定時のみ) ±0.05%rdg±1dgt. (上記条件以外、測定ソースの測定レンジに対して30%以上の正弦波において)
表示形式	0.10000 Hz～9.99999 Hz、9.9000 Hz～99.9999 Hz、 99.000 Hz～999.999 Hz、0.99000 kHz～9.99999 kHz、 9.9000 kHz～99.9999 kHz、99.000 kHz～999.999 kHz、 0.99000 MHz～2.00000 MHz

積算測定

測定モード	RMS/ DC 以下は結線ごとに選択 (DC は 1P2W の結線で AC/DC センサー時のみ選択可能)
測定項目	電流積算 (Ih+, Ih-, Ih)、有効電力積算 (WP+, WP-, WP) Ih+ と Ih- は DC モード時のみの測定とし、RMS モード時は Ih のみ測定
測定方式	各電流、有効電力からのデジタル演算 DC モード時 サンプリングごとの電流値、瞬時電力値を極性に積算 RMS モード時 測定間隔の電流実効値、有効電力値を積算、有効電力のみ極性別
表示分解能	999999 (6桁+小数点)、各レンジの 1% を f.s. とする分解能から開始
測定範囲	0 ～ ±9999.99 TAh / TWh
積算時間	10 秒 ～ 9999 時間 59 分 59 秒
積算時間精度	±0.02% rdg. (0°C ～ 40°C)
積算精度	± (電流、有効電力の精度) ± 積算時間精度
バックアップ機能	なし

高調波測定

測定チャンネル数	最大 6 チャンネル、搭載チャンネル数による
同期ソース	結線ごとの同期ソース設定に従う
測定モード	IEC 規格モード / 広帯域モードから選択 (全チャンネル共通設定)
測定項目	高調波電圧実効値、高調波電圧含有率、高調波電圧位相角、 高調波電流実効値、高調波電流含有率、高調波電流位相角、 高調波有効電力、高調波電力含有率、高調波電圧電流位相差、 総合高調波電圧歪率、総合高調波電流歪率、 電圧不平衡率、電流不平衡率
FFT 処理語長	32bit
アンチエイリアシング	デジタルフィルタ (同期周波数により自動設定)
窓関数	レクタングュラ
グルーピング	OFF / Type1 (高調波サブグループ) / Type2 (高調波グループ)
THD 演算方式	THD_F / THD_R (全結線で共通) 演算次数 2 ～ 100 次から選択 (ただし各モードの最大解析次数まで)

(1) IEC 規格モード

測定方式	ゼロクロス同期演算方式 (同期ソースごとに同一ウィンドウ) 固定サンプリング補間演算方式、ウィンドウ内均等間引き IEC61000-4-7:2002 準拠、ギャップオーバーラップあり			
同期周波数範囲	45 Hz ～ 66 Hz			
データ更新レート	200 ms 固定			
解析次数	0 次 ～ 50 次			
ウィンドウ波数	56 Hz 未満のとき 10 波、56 Hz 以上のとき 12 波			
FFT ポイント数	4096 ポイント			
精度				
	周波数	高調波電圧、電流	高調波電力	位相差
	DC (0 次)	±0.1% rdg. ±0.1% f.s.	±0.1% rdg. ±0.2% f.s.	—
	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz	±0.2% rdg. ±0.04% f.s.	±0.4% rdg. ±0.05% f.s.	±0.08°
	66 Hz < f ≤ 440 Hz	±0.5% rdg. ±0.05% f.s.	±1.0% rdg. ±0.05% f.s.	±0.08°
	440 Hz < f ≤ 1 kHz	±0.8% rdg. ±0.05% f.s.	±1.5% rdg. ±0.05% f.s.	±0.4°
	1 kHz < f ≤ 2.5 kHz	±2.4% rdg. ±0.05% f.s.	±4% rdg. ±0.05% f.s.	±0.4°
	2.5 kHz < f ≤ 3.3 kHz	±6% rdg. ±0.05% f.s.	±10% rdg. ±0.05% f.s.	±0.8°
上記表中の計算式の f の単位は kHz 電力は 1 率 = 1 で規定 基本波が、レンジの 50% 以上の入力時に精度仕様を規定 電流、有効電力、位相差については上記精度に電流センサーの精度を加算 1000 V 以上の電圧・有効電力は ±0.02% rdg. 加算 (ただし参考値) 入力電圧が 1000 V よりも小さくなった場合も、入力抵抗の温度が下がるまで影響がある				

(2) 広帯域モード

測定方式	ゼロクロス同期演算方式 (同期ソースごとに同一ウィンドウ)、ギャップあり 固定サンプリング補間演算方式																																						
同期周波数範囲	0.1 Hz ～ 300 kHz																																						
データ更新レート	50 ms 固定																																						
最大解析次数と ウィンドウ波数	<table><tr><th>周波数</th><th>ウィンドウ波数</th><th>最大解析次数</th></tr><tr><td>0.1 Hz ≤ f < 80 Hz</td><td>1</td><td>100 次</td></tr><tr><td>80 Hz ≤ f < 160 Hz</td><td>2</td><td>100 次</td></tr><tr><td>160 Hz ≤ f < 320 Hz</td><td>4</td><td>60 次</td></tr><tr><td>320 Hz ≤ f < 640 Hz</td><td>2</td><td>60 次</td></tr><tr><td>640 Hz ≤ f < 6 kHz</td><td>4</td><td>50 次</td></tr><tr><td>6 kHz ≤ f < 12 kHz</td><td>2</td><td>50 次</td></tr><tr><td>12 kHz ≤ f < 25 kHz</td><td>4</td><td>50 次</td></tr><tr><td>25 kHz ≤ f < 50 kHz</td><td>8</td><td>30 次</td></tr><tr><td>50 kHz ≤ f < 101 kHz</td><td>16</td><td>15 次</td></tr><tr><td>101 kHz ≤ f < 201 kHz</td><td>32</td><td>7 次</td></tr><tr><td>201 kHz ≤ f ≤ 300 kHz</td><td>64</td><td>5 次</td></tr></table>	周波数	ウィンドウ波数	最大解析次数	0.1 Hz ≤ f < 80 Hz	1	100 次	80 Hz ≤ f < 160 Hz	2	100 次	160 Hz ≤ f < 320 Hz	4	60 次	320 Hz ≤ f < 640 Hz	2	60 次	640 Hz ≤ f < 6 kHz	4	50 次	6 kHz ≤ f < 12 kHz	2	50 次	12 kHz ≤ f < 25 kHz	4	50 次	25 kHz ≤ f < 50 kHz	8	30 次	50 kHz ≤ f < 101 kHz	16	15 次	101 kHz ≤ f < 201 kHz	32	7 次	201 kHz ≤ f ≤ 300 kHz	64	5 次		
周波数	ウィンドウ波数	最大解析次数																																					
0.1 Hz ≤ f < 80 Hz	1	100 次																																					
80 Hz ≤ f < 160 Hz	2	100 次																																					
160 Hz ≤ f < 320 Hz	4	60 次																																					
320 Hz ≤ f < 640 Hz	2	60 次																																					
640 Hz ≤ f < 6 kHz	4	50 次																																					
6 kHz ≤ f < 12 kHz	2	50 次																																					
12 kHz ≤ f < 25 kHz	4	50 次																																					
25 kHz ≤ f < 50 kHz	8	30 次																																					
50 kHz ≤ f < 101 kHz	16	15 次																																					
101 kHz ≤ f < 201 kHz	32	7 次																																					
201 kHz ≤ f ≤ 300 kHz	64	5 次																																					
位相ゼロアジャスト	キー / 通信コマンドによる位相ゼロアジャスト機能あり (同期ソースが Ext 時のみ)																																						
精度	電圧 (U)、電流 (I)、有効電力 (P)、位相差の精度に以下を加算する																																						

	周波数	高調波電圧、電流	高調波電力	位相差
	DC	±0.1% f.s.	±0.2% f.s.	-
	0.1 Hz ≤ f < 30 Hz	±0.05% f.s.	±0.05% f.s.	± 0.1°
	30 Hz ≤ f < 45 Hz	±0.1% f.s.	±0.2% f.s.	± 0.1°
	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz	±0.05% f.s.	±0.1% f.s.	± 0.1°
	66 Hz < f ≤ 1 kHz	±0.05% f.s.	±0.1% f.s.	± 0.1°
	1 kHz < f ≤ 10 kHz	±0.05% f.s.	±0.1% f.s.	± 0.6°
	10 kHz < f ≤ 50 kHz	±0.2% f.s.	±0.4% f.s.	± (0.020×f) ° ± 0.5°
	50 kHz < f ≤ 100 kHz	±0.4% f.s.	±0.5% f.s.	± (0.020×f) ° ± 1°
	100 kHz < f ≤ 500 kHz	± 1% f.s.	± 2% f.s.	± (0.030×f) ° ± 1.5°
	500 kHz < f ≤ 900 kHz	± 4% f.s.	± 5% f.s.	± (0.030×f) ° ± 2°

	上記表中の計算式の f の単位は kHz 300 kHz を超える電圧・電流・電力と位相差は参考値 基本波が 16 Hz ～ 850 Hz 以外の場合、基本波以外の電圧・電流・電力と位相差は参考値 基本波が 16 Hz ～ 850 Hz の場合、6 kHz を超える電圧・電流・電力と位相差は参考値 位相差は同じ次数の電圧と電流が 10% f.s. 以上の入力において規定			
--	--	--	--	--

波形記録

測定チャンネル数	電圧電流波形 最大 6 チャンネル (入力チャンネル数による) モータ波形※ アナログ DC 最大 2 チャンネル + パルス最大 4 チャンネル
記録容量	1M ワード × ((電圧 + 電流) × 最大 6 チャンネル + モータ波形) チャンネル数が少ないときも 1M ワードは固定 モータ波形はモータ & D/A 付きモデルのみ メモリ分割機能無し

波形分解能	16bit (電圧電流波形は 18bit A/D の上位 16bit を使用)
サンプリング速度	電圧電流波形 常時 5 MS/s モータ波形※ 常時 50 kS/s (アナログ DC) モータパルス※ 常時 5 MS/s
圧縮比	1/1, 1/2, 1/5, 1/10, 1/20, 1/50, 1/100, 1/200, 1/500 (5 MS/s, 2.5 MS/s, 1 MS/s, 500 kS/s, 250 kS/s, 100 kS/s, 50 kS/s, 25 kS/s, 10 kS/s) ただしモータ波形は 50kS/s 以下のみ
記録長	1k ワード / 5k ワード / 10k ワード / 50k ワード / 100k ワード / 500k ワード / 1M ワード
ストレージモード	Peak-Peak 圧縮 / 単純間引き
トリガモード	SINGLE / NORMAL (強制トリガ設定あり) NORMAL で FFT 解析 ON のときは、FFT 演算の終了を待ってトリガ待ち
プリトリガ	記録長に対し、0% ～ 100% で 10% 刻み
トリガ検出方式	レベルトリガ / イベントトリガ 1. レベルトリガ ストレージ波形のレベルの変動でトリガを検出する。 トリガソース：電圧電流波形、電圧電流ゼロクロスフィルタ後波形、マニュアル、モータ波形、モータパルス (モータ波形とモータパルスはモータ & D/A 付きモデルのみ) トリガスロープ：立ち上がり、立ち下がり トリガレベル：波形に対しレンジの ±300% で 0.1% 刻み 2. イベントトリガ D/A 出力で選択した測定項目の値の変動でトリガを検出する。 具体的には、下記で定義する 4 つのイベントの論理和・論理積によって、トリガ検出条件を設定する。なお、論理積は論理和に優先する。 イベント：D/A 出力測定項目 (D/A1 3～20)、不等号 (<, >), 数値 (0.00000～999999T) により構成される。 EVm : D/An □ X.XXXXX □ (m : 1～4, n : 13～20, □ : 不等号、X.XXXXX : 6 桁の定数、y : SI 接頭語)

※モータ波形とモータパルスはモータ & D/A 付きモデルのみ

FFT 解析

測定チャンネル	電圧電流波形 1 チャンネル (入力チャンネルから選択) モータ波形 アナログ DC FFT 画面表示時のみ解析を行なう
演算種類	RMS スペクトラム
FFT ポイント数	1,000 点 / 5,000 点 / 10,000 点 / 50,000 点
FFT 処理語長	32bit
解析位置	波形記録データ内の任意位置
アンチエイリアシング	デジタルフィルタ自動 (単純間引きモード時) 無し (Peak-Peak 圧縮モード時、Max 値を使って FFT を行なう)
窓関数	レクタングュラ / ハニング / フラットトップ
最大解析周波数	波形記録の圧縮比に連動する。 2MHz、1MHz、400kHz、200kHz、100kHz、40kHz、20kHz、10kHz、4kHz アナログ DC 入力時は 20kHz、10kHz、4kHz (上記周波数～周波数分解能) が、最大解析周波数となる
FFT ピーク値表示	電圧電流それぞれピーク値 (極大値) のレベルと周波数をレベル順に上から 10 個算出 FFT 演算結果において、両隣のデータが自データよりレベルが低い時をピーク値と認識

モータ解析 (PW6001-11 ～ -16 のみ)

入力チャンネル数	4 チャンネル CH A アナログ DC 入力 / 周波数入力 / パルス入力 CH B アナログ DC 入力 / 周波数入力 / パルス入力 CH C パルス入力 CH D パルス入力
動作モード	シングル / デュアル / 独立入力
入力端子形状	絶縁タイプ BNC コネクタ
入力抵抗 (DC)	1 MΩ ± 50 kΩ
入力方式	機能絶縁入力およびシングルエンド入力
測定項目	電圧、トルク、回転数、周波数、すべり、モータパワー
最大入力電圧	± 20 V (アナログ DC 時 / パルス時)
精度保証付加条件	入力 対地間電圧 0 V、ゼロアジャスト後

(1) アナログ DC 入力時 (CH A / CH B)

測定レンジ	±1 V / ±5 V / ±10 V
有効入力範囲	1% ～ 110% f.s.
サンプリング	50 kHz / 16bit
応答速度	0.2 ms (LPF が OFF の場合)
測定方式	同時デジタルサンプリング・ゼロクロス同期演算方式 (ゼロクロス間加算平均)
測定精度	±0.05% rdg. ±0.05% f.s.
温度係数	±0.03% f.s. / °C
同相電圧の影響	±0.01% f.s. 以下 入力端子—本体ケース間に 50 V (DC/50 Hz / 60 Hz) 印加時
LPF	OFF (20 kHz) / ON (1 kHz)
表示範囲	レンジのゼロサブレス範囲設定～±150%
ゼロアジャスト	電圧 ±10% f.s. 以下の入力オフセットをゼロ補正

(2) 周波数入力時 (CH A / CH B)

検出レベル	Low 0.5 V 以下、High 2.0 V 以上
測定周波数帯域	0.1 Hz ～ 1 MHz (デューティ比 50% 時)
最少検出幅	0.5 μs 以上
測定精度	±0.05% rdg. ±3dgt.
表示範囲	1.000 kHz ～ 500.000 kHz

(3) パルス入力時 (CH A / CH B / CH C / CH D)

検出レベル	Low 0.5 V 以下、High 2.0 V 以上
測定周波数帯域	0.1 Hz ～ 1 MHz (デューティ比 50% 時)
最少検出幅	0.5 μs 以上
パルスフィルタ	OFF / 弱 / 強 (弱は 0.5 μs 未満、強は 5 μs の正負方向パルスを無視)
測定精度	±0.05% rdg. ±3dgt.
表示範囲	0.1 Hz ～ 800.000 kHz
単位	Hz / r/min
分周設定範囲	1 ～ 60000
回転方向検出	シングルモードの時に設定可能 (CH B と CH C の進み遅れで検出)
機械角原点検出	シングルモードの時に設定可能 (CH D の立ち上がりエッジで CH B の分周クリア)

D/A 出力 (PW6001-11 ～ -16 のみ)

出力チャンネル数	20チャンネル		
出力端子形状	D-sub25ピンコネクタ×1		
出力内容	波形出力 / アナログ出力 (基本測定項目から選択) 切り替え 波形出力はCH1 ～ CH12 固定		
D/A変換分解能	16bit(極性+ 15bit)		
出力更新レート	アナログ出力時	10 ms/ 50 ms/ 200 ms(選択項目のデータ更新レートによる)	
	波形出力時	1 MHz	
出力電圧	アナログ出力時	DC±5 Vf.s.(最大約DC±12V)	
	波形出力時	±2 V f.s./ ±1 V f.s.切り替え クレストファクタ 2.5以上 全チャンネル共通設定	
出力抵抗	100 Ω±5 Ω		
出力確度	アナログ出力時	出力測定項目測定確度±0.2%f.s.(DCレベル)	
	波形出力時	測定確度±0.5%f.s.(±2 Vf.s.時)、±1.0%f.s.(±1 Vf.s.時) (実効値レベル、50 kHzまで)	
温度係数	±0.05%f.s./°C		

表示部

表示文字	日本語 / 英語 / 中国語 (簡体字)		
表示体	9型 WVGA-TFT カラー液晶ディスプレイ (800×480ドット) LEDバックライト アナログ抵抗膜方式タッチパネル付き		
表示数値分解能	999999カウント (積算値も含む)		
表示更新レート	測定値	約200 ms(内部データ更新レートから独立) アベレージが単純平均のときはアベレージ回数により可変	
	波形	表示設定による	

外部インターフェイス

(1) USB メモリインターフェイス

コネクタ	USBタイプAコネクタ×1
電氣的仕様	USB2.0 (High Speed)
供給電源	最大500 mA
対応USBメモリ	USB Mass Storage Class対応
記録内容	・設定ファイルのセーブ/ロード ・測定値 / 自動記録データのセーブ (CSV形式) ・測定値 / 記録データのコピー (内部メモリより) ・波形データのセーブ、画面ハードコピー (圧縮BMP形式)

(2) LAN インターフェイス

コネクタ	RJ-45コネクタ×1
電氣的仕様	IEEE802.3準拠
伝送方式	10BASE-T/ 100BASE-TX/ 1000BASE-T 自動認識
プロトコル	TCP/IP(DHCP機能あり)
機能	HTTPサーバ(リモート操作) 専用ポート (データ転送、コマンド制御) FTPサーバ(ファイル転送)

(3) GP-IB インターフェイス

方式	IEEE-488.1 1987 準拠、IEEE-488.2 1987 参考 インターフェイスファンクション SH1、AH1、T6、L4、SR1、RL1、PP0、DC1、DT1、C0
アドレス	00 ～ 30
機能	コマンド制御

(4) RS-232C インターフェイス

コネクタ	D-sub9ピンコネクタ×1、9pin電源供給対応、外部制御と共用
方式	RS-232C、「EIA RS-232D」、「CCITT V.24」、「JIS X5101」準拠 全二重、調歩同期方式、データ長：8、パリティ：なし、ストップビット：1
フロー制御	ハードフロー ON/ OFF
通信速度	9,600bps/ 19,200bps/ 38,400bps/ 57,600bps/ 115,200bps/ 230,400bps
機能	コマンド制御 LR8410 Link 対応 (専用コネクタが必要) 外部制御インターフェイスと排他的に切り替えて使用

(5) 外部制御インターフェイス

コネクタ	D-sub9ピンコネクタ×1、9pin電源供給対応、RS-232Cと共用
供給電源	OFF/ON(電圧+5 V、最大200 mA)
電氣的仕様	0/ 5 V(2.5 V～5 V)のロジック信号、または端子を短絡/開放の接点信号
機能	操作部START/STOPキーまたはDATA RESET キーと同様の動作 RS-232Cと排他的に切り替えて使用

(6) 2 台同期インターフェイス

コネクタ	SFP光トランシーバ、Duplex-LC(2芯LC)
光信号	850 nm VCSEL、1Gbps
レーザクラス分類	クラス1
適用ファイバ	50/125 μm マルチモードファイバ相当、500 mまで
機能	接続したセンダ／リ－器のデータをプライマリー器に転送し、プライマリー器で演算表示

AUTO レンジ機能

機能	結線ごとの電圧、電流各レンジを入力に応じて自動的にレンジを変更する
動作モード	OFF/ON(結線ごとに選択可能)
AUTO レンジ範囲	広い / 狭い (全チャンネル共通)
	広い 結線内でピークオーバーか rms 値が110%f.s.以上があれば1レンジアップ 結線内の rms 値がすべて10%f.s.以下で2レンジダウン
	狭い 結線内でピークオーバーか rms 値が105%f.s.以上があれば1レンジアップ 結線内の rms 値がすべて40%f.s.以下で1レンジダウン Δ-Y 変換 ON 時の電圧レンジダウンは、レンジを $\frac{1}{1.5}$ 倍して判定する

時間制御機能

タイマ制御	OFF、10s～9999h 59m 59s (1s単位)
実時間制御	OFF、スタート時刻・ストップ時刻(1min単位)
インターバル	OFF/ 10 ms/ 50 ms/ 200 ms/ 500 ms/ 1 s/ 5 s/ 10 s/ 15 s/ 30 s 1min/ 5min / 10min/ 15min/ 30min/ 60min

ホールド機能

ホールド	全測定値の表示更新を停止し現在表示中のまま固定する ピークホールド機能と排他的に使用
ピークホールド	全測定値を測定値ごとに最大値で表示更新 ホールド機能と排他的に使用

演算機能

(1) 整流方式

機能	皮相・無効電力、力率の演算に使用する電圧・電流値を選択する
動作モード	rms/ mean(各結線の電圧・電流ごとに選択可能)

(2) スケーリング

VT(PT) 比	OFF/ 0.00001 ～ 9999.99
CT 比	OFF/ 0.00001 ～ 9999.99

(3) アベレージ (AVG)

機能	高調波を含む全瞬時測定値の平均化を行なう						
動作モード	OFF/ 単純平均/ 指数化平均						
動作	単純平均	データ更新レートごとに単純平均回数だけ平均して出力データ更新する データ更新レートが平均回数だけ長くなる					
	指数化平均	データ更新レートと指数化平均応答速度で規定された時定数でデータを指数化平均する					
	アベレージ動作中はアナログ出力、保存データもすべてアベレージデータが適用される						
単純平均回数	平均回数	5	10	20	50	100	
	データ更新レート	10 ms	50 ms	100 ms	200 ms	500 ms	1 s
		50 ms	250 ms	500 ms	1 s	2.5 s	5 s
		200 ms	1 s	2 s	4 s	10 s	20 s
指数化平均応答速度	設定		FAST		MID		SLOW
	データ更新レート	10 ms	0.1 s		0.8 s		5 s
		50 ms	0.5 s		4 s		25 s
		200 ms	2.0 s		16 s		100 s
		入力が0%f.s.～90%f.s.に変化したとき、最終安定値±1%に収まる時間					

(4) ユーザ定義演算

機能	設定した基本測定項目のパラメータを指定演算式で演算する
演算項目	基本測定項目か最大6桁の定数を4つ、演算子は四則演算子 UDFn＝ITEM1 □ ITEM2 □ ITEM3 □ ITEM4 ITEMn：基本測定項目 or 6桁までの定数 □：+、-、*、/ のどれか一つ ITEMnにはUDFnも選択可能でnの順番に演算する 各ITEMnに対し選択可能な関数は、neg、sin、cos、tan、sqrt、abs、log10(常用対数)、log(対数)、exp、asin、acos、atan、sinh、cosh、tanh 演算可能 自分のn以上のUDFnがある場合は前回演算値を使用する
演算可能数	16式 (UDF1 ～ UDF16)
最大値設定	1.000μ～100.0Tの範囲でUDFnごとに設定 UDFnのレンジとして機能する
単位	UDFnごとにASCIIで最大6文字

(5) 効率・損失演算

演算項目	各チャンネル、結線の有効電力値(P)、基本波有効電力(Pfnd)、モータパワー(Pm)(モータ&D/A付きモデルのみ)
演算可能数	効率、損失それぞれ4式
演算式	以下のフォーマットのPin(n)とPout(n)に演算項目を指定 Pin=Pin1+Pin2+Pin3+Pin4、Pout=Pout1+Pout2+Pout3+Pout4 $\eta = 100 \times \frac{ P_{out} }{ P_{in} }$ 、Loss= Pin - Pout

(6) 電力演算式選択

機能	電力の無効電力、力率、電力位相角の演算式を選択する
演算式	TYPE1 / TYPE2 / TYPE3 TYPE1 3193や3390 TYPE1と互換 TYPE2 3192や3193 TYPE2と互換 TYPE3 TYPE1の力率と電力位相角の符号に、有効電力の符号を使う

(7) デルタ変換

機能	Δ-Y 3P3W3M、3V3A結線時に仮想中性点を用いて線間電圧波形を相電圧波形に変換する Y-Δ 3P4W結線時に、相電圧波形を線間電圧波形に変換する 電圧実効値など高調波を含むすべての電圧パラメータが変換後の電圧で演算される
----	--

(8) 電流センサ位相補正演算

機能	電流センサの高周波位相特性を演算で補正する
補正值設定	補正ポイントを周波数と位相差で設定する 周波数 0.1 kHz～999.9 kHz(0.1 kHz刻み) 位相差 0.00°～±90.00° (0.01°刻み) ただし周波数の位相差から計算される時間差が0.5ns刻みで最大98μsまで

表示機能

(1) 結線確認画面

機能	選択された測定ラインパターンから、結線図と電圧電流ベクトルを表示 ベクトル表示には正しい結線時の範囲が表示され、結線確認が可能
起動時モード	起動時に必ず結線確認画面にする選択が可能 (起動時画面設定)
簡易設定	商用電源 / 商用電源HD / DC / DCHD / PWM / 高調波 / 低力率 / その他

(2) ベクトル表示画面

機能	結線別のベクトルグラフとそのレベル数値、位相角を数値表示する
----	--------------------------------

(3) 数値表示画面

機能	搭載された最大6チャンネルの電力測定値とモータ測定値を表示する
表示パターン	結線別基本 結線組合せされた測定ラインとモータの測定値を表示 測定ラインはU/ I/ P/ Integ.の4パターン 選択表示 全基本測定項目から任意の測定項目を任意の位置に数値表示 4、8、16、32の表示パターン

(4) 高調波表示画面

機能	高調波測定値を画面に表示する
表示パターン	バーグラフ表示 指定チャンネルの高調波測定項目をバーグラフ表示 リスト表示 指定チャンネルの指定項目を数値表示

(5) 波形表示画面

機能	電圧・電流波形、およびモータ波形を表示する
表示パターン	全波形表示、波形+数値表示、波形+ズーム表示、波形+FFT表示 カーソル測定対応

簡易グラフ化機能

(1) D/A モニタグラフ

機能	D/A出力項目として選択された測定値を時系列でグラフ表示する 波形はデータ更新レートのデータを時間軸設定により Peak-Peak 圧縮して 描画し、データは記憶しない
動作	RUN/STOP ボタンで描画開始 / 停止 ホールド、ピークホールド時は表示値を描画する D/A出力項目、レンジなどの測定値に関係のある設定の変更時、クリアボ タンで描画データクリア
描画項目数	最大8項目
描画項目	D/A出力項目の CH13 ～ CH20 の設定に連動する
時間軸	10ms/dot ～ 48min/dot (データ更新レート未満は選択不可)
縦軸	オートスケール (時間軸で画面表示範囲内のデータが画面内に収まるように動作) マニュアル (表示最大値・最小値をユーザが設定)

(2) X-Y プロット

機能	基本測定項目より横軸と縦軸項目を選択し X-Y グラフ表示する データ更新レートで dot 描画し、データは記憶しない 描画データクリアあり X1-Y1、X2-Y2 の計 2 組のグラフ表示が可能 ゲージ表示、表示最大値・最小値設定あり X1、Y1、X2、Y2 はそれぞれ D/A 出力項目の CH13、14、15、16 の設定と連動する
----	---

自動保存機能

機能	インターバルごとにその時の指定測定値を保存する
保存先	OFF / 内部メモリ / USB メモリ
保存項目	高調波測定値を含む全測定値から任意に選択
最大保存データ	内部メモリ 64 MB (約 1800 回データ) USB メモリ 1 ファイルあたり約 100MB (自動分割) × 20 ファイル
データ形式	CSV ファイル形式

マニュアル保存機能

(1) 測定データ

機能	SAVE キーにて、その時の指定測定値を保存する 保存データごとにコメント文字を入力可能 英数字最大 20 文字まで ※自動保存中は動作不可
保存先	USB メモリ
保存項目	高調波測定値を含む全測定値から任意に選択
データ形式	CSV ファイル形式

(2) 波形データ

機能	(タッチパネル内) Save Waveforms ボタンにて、その時の波形データを保存 保存データごとにコメント文字を入力可能 ※自動保存中、ストレージ中、波形データが無効のときは動作不可
保存先	USB メモリ 保存先フォルダを指定可能
コメント入力	OFF / ON 英数字記号最大 40 文字まで、
データ形式	CSV ファイル形式 (読み取り専用属性付き) バイナリファイル形式 (BIN 形式)

(3) 画面ハードコピー

機能	COPY キーにて、その時の画面を保存先へ保存 ※自動保存中でもインターバルが 1 sec 以上であれば動作可能
保存先	USB メモリ
コメント入力	OFF / TEXT / 手書き TEXT 時は英数字最大 40 文字まで 手書き時は画面に描画像貼り付け
データ形式	圧縮 BMP 形式

(4) 設定データ

機能	FILE 画面にて各種設定情報を保存先へ設定ファイルとして保存 また FILE 画面にて保存した設定ファイルをロードし、設定を復元可能 ただし言語設定と通信設定を除く
保存先	USB メモリ

(5) FFT データ

機能	(タッチパネル内) Save FFT Spectrum ボタンにて、その時の波形データを保存 保存データごとにコメント文字を入力可能 ※自動保存中、ストレージ中、波形データが無効のときは動作不可
保存先	USB メモリ 保存先フォルダを指定可能
コメント入力	OFF / ON 英数字記号最大 40 文字まで、
データ形式	CSV ファイル形式 (読み取り専用属性付き)

2 台同期機能

機能	接続したセカンダリー器のデータをプライマリー器に転送し、 プライマリー器で演算表示 数値同期モードでは、プライマリー器は最大 12 チャンネルの電力計として動作 波形同期モードでは、セカンダリー器の最大 3 チャンネルと波形レベルで 同期して動作する	
動作モード	OFF / 数値同期 / 波形同期 データ更新レートが 10 ms のとき数値同期は選択不可 波形同期はプライマリー器が 3 チャンネル以上の場合のみ動作	
同期項目	数値同期モード	データ更新タイミング、スタート / ストップ / デー タリセット
	波形同期モード	電圧電流サンプリングタイミング
同期遅延	数値同期モード	最大 20 μ s
	波形同期モード	最大 5 サンプリング
転送項目	数値同期モード	最大 6 チャンネル分の基本測定項目 (モータは可能、ユーザ定義演算は不可)
	波形同期モード	最大 3 チャンネル分の電圧電流サンプリング波形 (モータは不可) ただしプライマリー器のチャネ ルと合計最大 6 チャンネルまで

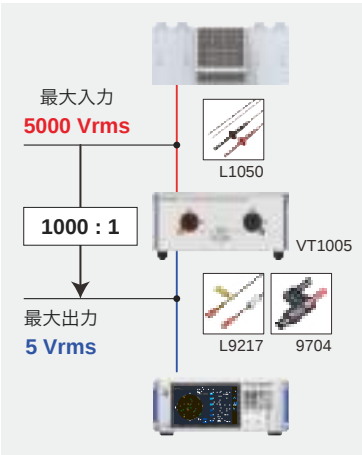
一般仕様

使用場所	屋内、高度 2000 m まで、汚染度 2
保存温湿度範囲	-10℃ ～ 50℃、80% rh 以下 (結露しないこと)
使用温湿度範囲	0℃ ～ 40℃、80% rh 以下 (結露しないこと)
耐電圧	50 Hz / 60 Hz 1 分間にて、AC5.4 kV rms (感度電流 1 mA) 電圧入力端子 - 本体ケース間、電流センサー入力端子およびインターフェイス間 1 分間にて、AC1 kV rms (感度電流 3 mA) モータ入力端子 (CH A、CH B、CH C、CH D) - 本体ケース間
適合規格	安全性 EN61010 EMC EN61326 Class A
定格電源電圧	AC100 V ～ 240 V、50 Hz / 60 Hz
最大定格電力	200 VA
外形寸法	約 430W × 177H × 450D mm (突起物は含まず)
質量	約 14 kg (PW6001-16 の場合)
バックアップ電池寿命	時計・設定条件 (リチウム電池)、約 10 年 (23℃ 参考値)
製品保証期間	3 年
確度保証期間	6 か月 (1 年確度は 6 か月確度 × 1.5)
確度保証条件	確度保証温湿度範囲 23℃ ± 3℃、80% rh 以下 ウォームアップ時間 30 分以上
付属品	取扱説明書 × 1、電源コード × 1 D-sub25 ピン用コネクタ × 1 (PW6001-1x のみ)

その他の機能

時計機能	オートカレンダー、閏年自動判別、24 時間計
実時間確度	電源 ON のとき ± 100ppm、電源 OFF のとき ± 3s / 日以内 (25℃)
センサー識別	Probe1 に接続された電流センサーを自動的に識別
ゼロアジャスト機能	AC/DC 電流センサーの DEMAG 信号を送出後、電圧電流の入力オフセッ トをゼロ補正
タッチパネル補正	タッチパネルの位置キャリブレーションを実行する
キーロック	キーロック中は画面にキーロックマークを表示

最大 5000 V の高電圧測定



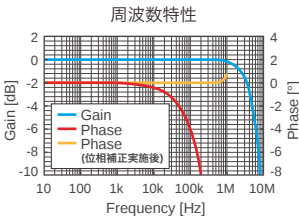
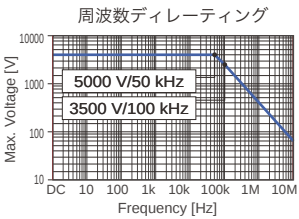
VT1005 仕様

最大定格電圧	5000 Vrms, ± 7100 Vpeak (周波数ディレーティング範囲内)
最大定格電圧 (対地間)	測定カテゴリなし: AC/DC 5000 V (± 7100 V peak, 予想される過渡過電圧 0 V) 測定カテゴリ II: AC/DC 2000 V (予想される過渡過電圧 12000 V) 測定カテゴリ III: AC/DC 1500 V (予想される過渡過電圧 10000 V)
測定精度	± 0.08% (DC), ± 0.04% (50 Hz/60 Hz), ± 0.17% (50 kHz)
周波数平坦性	± 0.1% 振幅帯域 200 kHz Typical, ± 0.1° 位相帯域 500 kHz Typical
測定帯域	DC ~ 4 MHz (~ 1 MHz まで振幅精度, 位相精度を規定)
分圧比	1000 : 1
同相電圧除去比 (CMRR)	50 Hz/60 Hz: 90 dB (Typical), 100 kHz: 80 dB (Typical)
使用温湿度範囲	-10° C ~ 50° C, 80% RH 以下 (結露しないこと)
電源	AC 100 V ~ 240 V (50 Hz/60 Hz)
外形寸法 (W x H x D)	約 195.0 mm x 83.2 mm x 346.0 mm
質量	約 2.2 kg
測定方式	差動入力
付属品	電圧コード L1050-01 (1.6 m), 接続コード L9217 (絶縁 BNC, 1.6 m) 変換アダプタ 9704 (メス: 絶縁 BNC / オス: パナナ), 電源コード

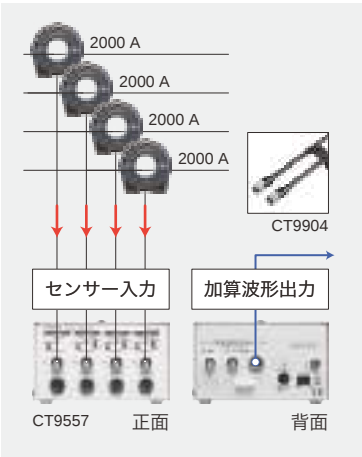
AC/DC ハイボルテージディバイダ VT1005 は、最大 5000 V の電圧を分圧し出力します。PW6001 で最大 5000 V の高電圧を正確に測定できます。



AC/DC ハイボルテージディバイダ VT1005

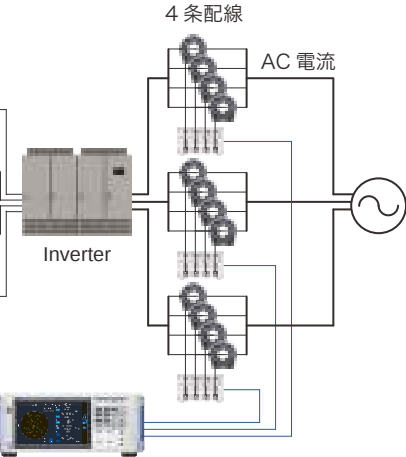


最大 8000 A の大電流測定



CT9557 仕様

接続可能な電流センサー	P16 ~ P18 掲載の電流センサー*
加算波形出力精度 ±(% of reading + % of full scale)	DC : ± 0.06% ± 0.03% ~ 1 kHz : ± 0.06% ± 0.03% ~ 10 kHz : ± 0.10% ± 0.03% ~ 100 kHz : ± 0.20% ± 0.10% ~ 300 kHz : ± 1.0% ± 0.20% ~ 700 kHz : ± 5.0% ± 0.20% ~ 1 MHz : ± 10.0% ± 0.50%
使用温度範囲	-10° C ~ 50° C (結露しないこと)
電源	AC 100 V ~ 240 V (50 Hz/60 Hz)
出力コネクタ	HIOKI ME15W (オス)
外形寸法 (W x H x D)	約 116 mm x 67 mm x 132 mm
質量	約 420 g
付属品	AC アダプタ Z1002, 電源コード



センサユニット CT9557 は、多条配線のラインで電流センサー出力を加算し出力します。PW6001 で最大 8000 A (4 条配線) の大電流を正確に測定できます。



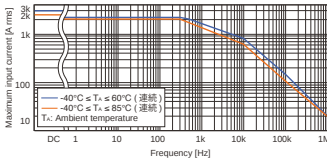
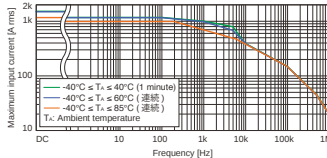
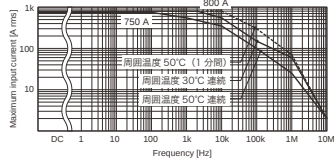
センサユニット CT9557



オプション
接続ケーブル CT9904
ケーブル長 1 m
(PW6001 との接続に必要です。)

配線	測定電流	使用機器
1 条配線 (多条一括結線)	1000 A	CT6876A CT6846A
	2000 A	CT6877A
2 条配線	2000 A	CT9557+CT6876A×2/ CT9557+CT6846A×2
	4000 A	CT9557+CT6877A×2
3 条配線	3000 A	CT9557+CT6876A×3/ CT9557+CT6846A×3
	6000 A	CT9557+CT6877A×3
4 条配線	4000 A	CT9557+CT6876A×4/ CT9557+CT6846A×4
	8000 A	CT9557+CT6877A×4

電流センサー 高精度貫通型 (入力端子 Probe1 へ接続)

		CT6877A, CT6877A-1 ^{※2}	CT6876A, CT6876A-1 ^{※2}	CT6904A-2, CT6904A-3 ^{※2}					
外観				広帯域 4 MHz  CT6904A-2 CT6904A-3 受注生産品					
定格電流		AC/DC 2000 A	AC/DC 1000 A	AC/DC 800 A					
周波数帯域		DC ~ 1 MHz	CT6876A: DC ~ 1.5 MHz CT6876A-1: DC ~ 1.2 MHz	CT6904A-2: DC ~ 4 MHz CT6904A-3: DC ~ 2 MHz					
測定可能導体径		φ 80 mm 以下	φ 36 mm 以下	φ 32 mm 以下					
仕様	PW6001 組み合わせ ^{※1}	電流 (I)	DC : ±0.06% ±0.038% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.028%	DC : ±0.06% ±0.038% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.028%	DC : ±0.050% ±0.037% 45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.045% ±0.027%				
		有効電力 (P)	DC : ±0.06% ±0.058% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.038%	DC : ±0.06% ±0.058% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.038%	DC : ±0.050% ±0.057% 45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.045% ±0.037%				
	センサー単体 (振幅) ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格	DC : ±0.04% ±0.008% DC < f < 16 Hz : ±0.1% ±0.02% 16 Hz ≤ f < 45 Hz : ±0.05% ±0.01% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.04% ±0.008% 66 Hz < f ≤ 100 Hz : ±0.05% ±0.01% 100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.1% ±0.02% 500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.2% ±0.02% 1 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.5% ±0.02% 10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±1.5% ±0.05% 50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±2.5% ±0.05% 100 kHz < f ≤ 700 kHz : ±(0.025×f kHz)% ±0.05%	DC : ±0.04% ±0.008% DC < f < 16 Hz : ±0.1% ±0.02% 16 Hz ≤ f < 45 Hz : ±0.05% ±0.01% 45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.04% ±0.008% 66 Hz < f ≤ 100 Hz : ±0.05% ±0.01% 100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.1% ±0.02% 500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.2% ±0.02% 1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.5% ±0.02% 5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.5% ±0.02% 10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±2.0% ±0.05% 50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±3.0% ±0.05%	DC : ±0.030% ±0.009% DC < f < 16 Hz : ±0.2% ±0.025% 16 Hz ≤ f < 45 Hz : ±0.1% ±0.025% 45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.025% ±0.009% 65 Hz < f ≤ 850 Hz : ±0.05% ±0.009% 850 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.1% ±0.013% 1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.4% ±0.025% 5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.4% ±0.025% 10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±1.0% ±0.025% 50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±1.0% ±0.063% 100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±2.0% ±0.063% 300 kHz < f ≤ 1 MHz : ±5.0% ±0.063%					
		—							
		使用温度範囲		-40°C ~ 85°C		-40°C ~ 85°C		-10°C ~ 50°C	
		対地間最大電圧		CAT III 1000 V		CAT III 1000 V		CAT III 1000 V	
		寸法		229W × 232H × 112D mm, ケーブル長 (CT6877A: 3 m, CT6877A-1: 10 m)		160W × 112H × 50D mm, ケーブル長 (CT6876A: 3 m, CT6876A-1: 10 m)		139W × 120H × 52D mm, ケーブル長 (CT6904A-2: 3 m, CT6904A-3: 10 m)	
		質量		約 5 kg, 約 5.3 kg ^{※2}		約 970 g, 約 1300 g ^{※2}		約 1.15 kg, 約 1.45 kg ^{※2}	
		ディレーティング特性							

^{※1} ±(% of reading + % of range), range は PW6001 のレンジ

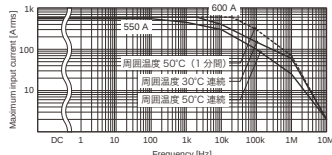
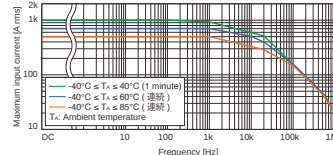
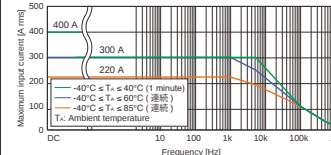
CT6877A・CT6877A-1: 40 A レンジまたは 80 A レンジのときには ±0.15% of range を加算、CT6876A・CT6876A-1: 20 A レンジまたは 40 A レンジのときには ±0.15% of range を加算

CT6904A-2・CT6904A-3: 20 A レンジまたは 40 A レンジのときには ±0.12% of range を加算

^{※2} CT6877A-1・CT6876A-1・CT6904A-3 はコード長 10 m 仕様製品です。この場合、CT6876A-1 は 1 kHz < f ≤ 1 MHz の周波数において、振幅精度: ±(0.005 × f kHz)% of reading、位相精度: ±(0.015 × f kHz)[°] 加算

CT6877A-1 は 1 kHz < f ≤ 700 kHz の周波数において、振幅精度: ±(0.005 × f kHz)% of reading、位相精度: ±(0.015 × f kHz)[°] 加算

CT6904A-3 は 50 kHz < f ≤ 1 MHz の周波数において、振幅精度: ±(0.015 × f kHz)% of reading を加算

		CT6904A, CT6904A-1 ^{※4}	CT6875A, CT6875A-1 ^{※4}	CT6873, CT6873-01 ^{※4}	
外観		広帯域 4 MHz  CT6904A-1 受注生産品		広帯域 10 MHz 	
定格電流		AC/DC 500 A	AC/DC 500 A	AC/DC 200 A	
周波数帯域		CT6904A: DC ~ 4 MHz CT6904A-1: DC ~ 2 MHz	CT6875A: DC ~ 2 MHz CT6875A-1: DC ~ 1.5 MHz	DC ~ 10 MHz	
測定可能導体径		φ 32 mm 以下	φ 36 mm 以下	φ 24 mm 以下	
仕様	PW6001 組み合わせ ^{※3}	電流 (I)	DC : ±0.045% ±0.037%	DC : ±0.06% ±0.038%	DC : ±0.05% ±0.032%
		45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.04% ±0.027%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.028%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.05% ±0.027%	
	有効電力 (P)	DC : ±0.045% ±0.057%	DC : ±0.06% ±0.058%	DC : ±0.05% ±0.052%	
		45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.04% ±0.037%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.06% ±0.038%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.05% ±0.037%	
	センサー単体 (振幅) ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格	DC : ±0.025% ±0.007%	DC : ±0.04% ±0.008%	DC : ±0.03% ±0.002%	
		DC < f < 16 Hz : ±0.2% ±0.02%	DC < f < 16 Hz : ±0.1% ±0.02%	DC < f ≤ 16 Hz : ±0.1% ±0.01%	
		16 Hz ≤ f < 45 Hz : ±0.1% ±0.02%	16 Hz ≤ f < 45 Hz : ±0.05% ±0.01%	16 Hz < f ≤ 45 Hz : ±0.05% ±0.01%	
		45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz : ±0.02% ±0.007%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.04% ±0.008%	45 Hz < f ≤ 66 Hz : ±0.03% ±0.007%	
		65 Hz < f ≤ 850 Hz : ±0.05% ±0.007%	66 Hz < f ≤ 100 Hz : ±0.05% ±0.01%	66 Hz < f ≤ 100 Hz : ±0.04% ±0.01%	
		850 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.1% ±0.01%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.1% ±0.02%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.05% ±0.01%	
		1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.4% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.2% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 3 kHz : ±0.1% ±0.01%	
		5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.4% ±0.02%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.4% ±0.02%	3 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.2% ±0.02%	
		10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±1.0% ±0.02%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.4% ±0.02%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.2% ±0.02%	
		50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±1.0% ±0.05%	10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±1.5% ±0.05%	10 kHz < f ≤ 1 MHz : ±(0.018×f kHz)% ±0.05%	
		100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±2.0% ±0.05%	50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±2.5% ±0.05%	—	
		300 kHz < f ≤ 1 MHz : ±5.0% ±0.05%	100 kHz < f ≤ 1 MHz : ±(0.025×f kHz)% ±0.05%	—	
	使用温度範囲		-10℃ ~ 50℃	-40℃ ~ 85℃	
	対地間最大電圧		CAT III 1000 V	CAT III 1000 V	
	寸法		139W × 120H × 52D mm, ケーブル長 (CT6904A: 3 m, CT6904A-1: 10 m)	160W × 112H × 50D mm, ケーブル長 (CT6875A: 3 m, CT6875A-1: 10 m)	70W × 100H × 53D mm, ケーブル長 (CT6873: 3 m, CT6873-01: 10 m)
	質量		約 1.05 kg, 約 1.35 kg ^{※4}	約 820 g, 約 1150 g ^{※4}	約 370 g, 約 690 g ^{※4}
ディレーティング特性					

^{※3} ±(% of reading + % of range), range は PW6001 のレンジ

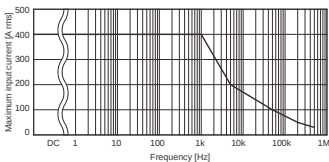
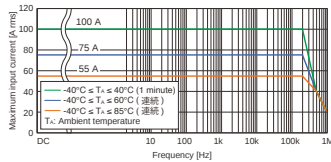
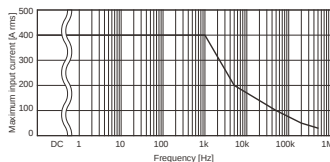
CT6904A・CT6904A-1: 10 A レンジまたは 20 A レンジのときには ±0.12% of range を加算、CT6875A・CT6875A-1: 10 A レンジまたは 20 A レンジのときには ±0.15% of range を加算

CT6873・CT6873-01: 4 A レンジまたは 8 A レンジのときには ±0.15% of range を加算

^{※4} CT6904A-1・CT6875A-1・CT6873-01 はコード長 10 m 仕様製品です。この場合、CT6904A-1 は 50 kHz < f ≤ 1 MHz の周波数において、振幅精度: ±(0.015 × f kHz)% of reading 加算

CT6875A-1 は 1 kHz < f ≤ 1 MHz の周波数において、振幅精度: ±(0.005 × f kHz)% of reading、位相精度: ±(0.015 × f kHz)[°] 加算

CT6873-01 は 1 kHz < f ≤ 1 MHz の周波数において、位相精度: ±(0.015 × f kHz)[°] 加算

		CT6863-05	CT6872, CT6872-01※6	CT6862-05
外観			広帯域 10 MHz 	
定格電流		AC/DC 200 A	AC/DC 50 A	AC/DC 50 A
周波数帯域		DC ~ 500 kHz	DC ~ 10 MHz	DC ~ 1 MHz
測定可能導体径		φ 24 mm 以下	φ 24 mm 以下	φ 24 mm 以下
電圧 電流 (I) 有効電力 (P)	PW6001 組み合わせ※5	PW6001 確度 + センサー単体確度	DC : ±0.05% ±0.032%	PW6001 確度 + センサー単体確度
			45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.05% ±0.027%	
			DC : ±0.05% ±0.052%	
			45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.05% ±0.037%	
	センサー単体 (振幅) ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格	DC : ±0.05% ±0.01%	DC : ±0.03% ±0.002%	DC : ±0.05% ±0.01%
		DC < f ≤ 16 Hz : ±0.10% ±0.02%	DC < f ≤ 16 Hz : ±0.1% ±0.01%	DC < f ≤ 16 Hz : ±0.10% ±0.02%
		16 Hz ≤ f < 400 Hz : ±0.05% ±0.01%	16 Hz < f ≤ 45 Hz : ±0.05% ±0.01%	16 Hz ≤ f < 400 Hz : ±0.05% ±0.01%
		400 Hz ≤ f ≤ 1 kHz : ±0.2% ±0.02%	45 Hz < f ≤ 66 Hz : ±0.03% ±0.007%	400 Hz ≤ f ≤ 1 kHz : ±0.2% ±0.02%
		1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.7% ±0.02%	66 Hz < f ≤ 100 Hz : ±0.04% ±0.01%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.7% ±0.02%
		5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.0% ±0.02%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.06% ±0.01%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.0% ±0.02%
		10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±2.0% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.1% ±0.01%	10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±1.0% ±0.02%
		50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±5.0% ±0.05%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±0.15% ±0.02%	50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±2.0% ±0.05%
		100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±10% ±0.05%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±0.15% ±0.02%	100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±5.0% ±0.05%
		300 kHz < f ≤ 500 kHz : ±30% ±0.05%	10 kHz < f ≤ 1 MHz : ±(0.012×f kHz)% ±0.05%	300 kHz < f ≤ 700 kHz : ±10% ±0.05%
—		—	700 kHz < f < 1 MHz : ±30% ±0.05%	
使用温度範囲		-30℃~ 85℃	-40℃~ 85℃	-30℃~ 85℃
対地間最大電圧		CAT III 1000 V	CAT III 1000 V	CAT III 1000 V
寸法		70W × 100H × 53D mm、 ケーブル長 3 m	70W × 100H × 53D mm、 ケーブル長 (CT6872 : 3 m, CT6872-01 : 10 m)	70W × 100H × 53D mm、 ケーブル長 3 m
質量		約 350 g	約 370 g, 約 690 g※6	約 340 g
ディレーティング特性				

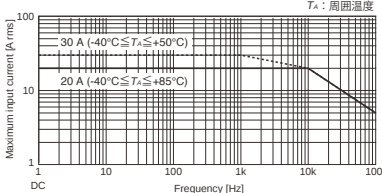
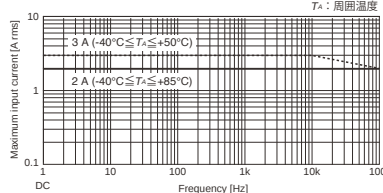
※5 ±(% of reading + % of range), rangeはPW6001のレンジ

CT6872・CT6872-01 : 1 Aレンジまたは2 Aレンジのときには ±0.15% f.s of rangeを加算

※6 CT6872-01はコード長10 m仕様製品です。この場合、CT6872-01は1 kHz< f ≤ 1 MHzの周波数において、位相確度: ± (0.015 × f kHz)° 加算

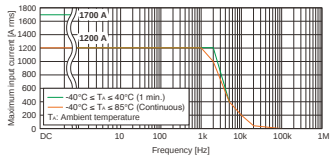
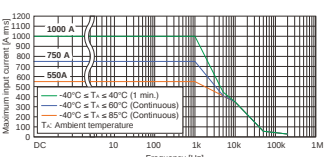
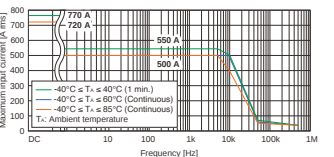
受注生産品にてケーブル長変更も承っております。詳しくはお問い合わせください。

電流センサー 高確度クランプ型 (入力端子 Probe1 へ接続)

			CT6831	CT6830	
外観					
定格電流			AC/DC 20 A	AC/DC 2 A	
周波数帯域			DC ~ 100 kHz	DC ~ 100 kHz	
測定可能導体径			φ 5 mm 以下	φ 5 mm 以下	
選 型	U7001 組み合わせ	電流 (I) 有効電力 (P)	U7001 確度 + センサー単体確度	U7001 確度 + センサー単体確度	
	U7005 組み合わせ	電流 (I) 有効電力 (P)			
	センサー単体 (振幅) ※1 ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格	U7005 確度 + センサー単体確度		U7005 確度 + センサー単体確度	
		DC		DC	
		DC < f ≤ 66 Hz		DC < f ≤ 66 Hz	
		66 Hz < f ≤ 500 Hz		66 Hz < f ≤ 500 Hz	
		500 Hz < f ≤ 1 kHz		500 Hz < f ≤ 1 kHz	
		1 kHz < f ≤ 5 kHz		1 kHz < f ≤ 5 kHz	
		5 kHz < f ≤ 10 kHz		5 kHz < f ≤ 10 kHz	
10 kHz < f ≤ 100 kHz		10 kHz < f ≤ 100 kHz			
同相電圧除去比 CMRR			140 dB 以上 (DC ~ 100 Hz), 130 dB 以上 (100 Hz ~ 1 kHz) (出力電圧への影響 / 同相電圧)	140 dB 以上 (DC ~ 100 Hz), 130 dB 以上 (100 Hz ~ 1 kHz) (出力電圧への影響 / 同相電圧)	
周波数ディレーティング					
出力電圧			0.1 V/A (=2 V/20 A)	1 V/A	
使用温湿度範囲 ※2			センサー部: -40° C ~ 85° C, 80% RH 以下 中継ボックス: -25° C ~ 50° C, 80% RH 以下	センサー部: -40° C ~ 85° C, 80% RH 以下 中継ボックス: -25° C ~ 50° C, 80% RH 以下	
保存温湿度範囲 ※2			センサー部 + 中継ボックス: -25° C ~ 50° C, 80% RH 以下	センサー部 + 中継ボックス: -25° C ~ 50° C, 80% RH 以下	
適合規格			安全性: EN 61010, EMC: EN 61326	安全性: EN 61010, EMC: EN 61326	
ケーブル長			約 4 m (センサー - 中継ボックス間), 約 0.2 m (中継ボックス - 出力コネクター間)	約 4 m (センサー - 中継ボックス間), 約 0.2 m (中継ボックス - 出力コネクター間)	
外形寸法			センサー部: 約 76.5W × 23.4H × 14.2D mm 中継ボックス: 約 80W × 20H × 26.5D mm (突起部, ケーブル含まず)	センサー部: 約 76.5W × 23.4H × 14.2D mm 中継ボックス: 約 80W × 20H × 26.5D mm (突起部, ケーブル含まず)	
質量			約 160 g	約 160 g	

^{※1} ± (% of reading + % of full scale), full scale は電流センサ定格

^{※2} 結露しないこと

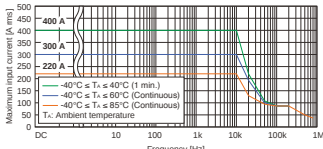
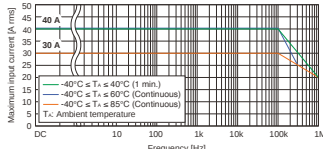
			CT6846A	CT6845A	CT6844A
外観					
定格電流			AC/DC 1000 A	AC/DC 500 A	AC/DC 500 A
周波数帯域			DC ~ 100 kHz	DC ~ 200 kHz	DC ~ 500 kHz
測定可能導体径			φ 50 mm 以下	φ 50 mm 以下	φ 20 mm 以下
選 型	PW6001 組み合わせ ^{※3}	電流 (I)	DC : ±0.22% ±0.05%	DC : ±0.22% ±0.05%	DC : ±0.22% ±0.05%
			45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.04%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.04%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.04%
		有効電力 (P)	DC : ±0.22% ±0.07%	DC : ±0.22% ±0.07%	DC : ±0.22% ±0.07%
			45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.05%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.05%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.05%
	センサー単体 (振幅) ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格		DC : ±0.2% ±0.02%	DC : ±0.2% ±0.02%	DC : ±0.2% ±0.02%
			DC < f ≤ 100 Hz : ±0.2% ±0.01%	DC < f ≤ 100 Hz : ±0.2% ±0.01%	DC < f ≤ 100 Hz : ±0.2% ±0.01%
			100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.5% ±0.02%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.3% ±0.02%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.3% ±0.02%
			500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±1.0% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.5% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.5% ±0.02%
			1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±2.0% ±0.02%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±1.0% ±0.02%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±1.0% ±0.02%
			5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±5.0% ±0.02%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.5% ±0.02%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.5% ±0.02%
			10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±30% ±0.02%	10 kHz < f ≤ 20 kHz : ±5.0% ±0.02%	10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±5.0% ±0.02%
			—	20 kHz < f ≤ 50 kHz : ±10% ±0.05%	50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±15% ±0.05%
			—	50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±30% ±0.05%	100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±30% ±0.05%
使用温度範囲			-40℃～85℃	-40℃～85℃	-40℃～85℃
対地間最大電圧			CAT III 1000 V	CAT III 1000 V	CAT III 1000 V
寸法			238W × 116H × 35D mm、 ケーブル長 3 m	238W × 116H × 35D mm、 ケーブル長 3 m	153W × 67H × 25D mm、 ケーブル長 3 m
質量			約 990 g	約 860 g	約 400 g
ディレーティング特性					

^{※3} ± (% of reading + % of range), range は PW6001 のレンジ

CT6846A: 20 A レンジのときには ±1% of range を加算, 40 A レンジのときには ±0.5% of range を加算, 100 A レンジのときには ±0.1% of range を加算

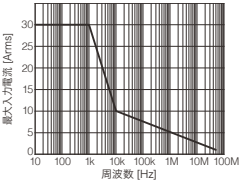
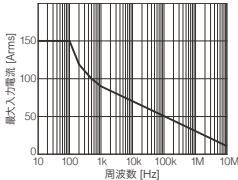
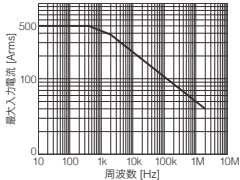
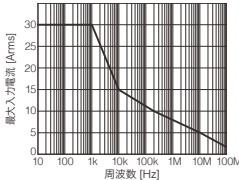
CT6845A・CT6844A: 10 A レンジのときには ±1% of range を加算, 20 A レンジのときには ±0.5% of range を加算, 50 A レンジのときには ±0.1% of range を加算

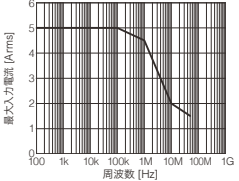
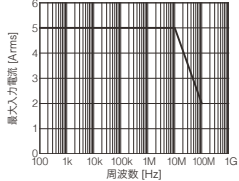
受注生産品にてケーブル長変更も承っております。詳しくはお問い合わせください。

		CT6843A	CT6841A	
外観				
定格電流		AC/DC 200 A	AC/DC 20 A	
周波数帯域		DC ~ 700 kHz	DC ~ 2 MHz	
測定可能導体径		φ 20 mm 以下	φ 20 mm 以下	
精度	PW6001 組み合わせ ^{※4}	電流 (I)	DC : ±0.22% ±0.05%	DC : ±0.22% ±0.08%
		45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.04%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.04%	
	有効電力 (P)	DC : ±0.22% ±0.07%	DC : ±0.22% ±0.1%	
		45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.05%	45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz : ±0.22% ±0.05%	
	センサー単体 (振幅) ±(% of reading + % of full scale) full scale は電流センサー定格	DC : ±0.2% ±0.02%	DC : ±0.2% ±0.05%	
		DC < f ≤ 100 Hz : ±0.2% ±0.01%	DC < f ≤ 100 Hz : ±0.2% ±0.01%	
		100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.3% ±0.02%	100 Hz < f ≤ 500 Hz : ±0.3% ±0.02%	
		500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.5% ±0.02%	500 Hz < f ≤ 1 kHz : ±0.5% ±0.02%	
		1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±1.0% ±0.02%	1 kHz < f ≤ 5 kHz : ±1.0% ±0.02%	
		5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.5% ±0.02%	5 kHz < f ≤ 10 kHz : ±1.5% ±0.02%	
		10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±5.0% ±0.02%	10 kHz < f ≤ 50 kHz : ±2.0% ±0.02%	
		50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±10% ±0.05%	50 kHz < f ≤ 100 kHz : ±5.0% ±0.05%	
		100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±15% ±0.05%	100 kHz < f ≤ 300 kHz : ±10% ±0.05%	
		300 kHz < f ≤ 500 kHz : ±30% ±0.05%	300 kHz < f ≤ 500 kHz : ±15% ±0.05%	
		—	500 kHz < f < 1 MHz : ±30% ±0.05%	
使用温度範囲		-40℃ ~ 85℃	-40℃ ~ 85℃	
対地間最大電圧		CAT III 1000 V	CAT III 1000 V	
寸法		153W × 67H × 25D mm、 ケーブル長 3 m	153W × 67H × 25D mm、 ケーブル長 3 m	
質量		約 380 g	約 370 g	
ディレーティング特性				

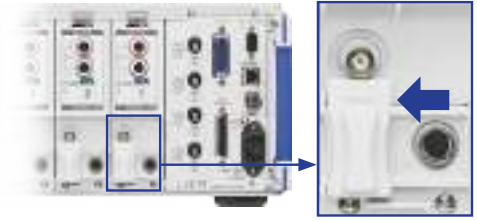
^{※4} ±(% of reading + % of range), rangeはPW6001のレンジ
CT6843A: 4 Aレンジのときには ±1% of rangeを加算、8 Aレンジのときには ±0.5% of rangeを加算、20 Aレンジのときには ±0.1% of rangeを加算
CT6841A: 400 mAレンジのときには ±2% of rangeを加算、800 mAレンジのときには ±1% of rangeを加算、2 Aレンジのときには ±0.1% of rangeを加算
受注生産品にてケーブル長変更も承っております。詳しくはお問い合わせください。

広帯域プローブ (入力端子 Probe2 へ接続)

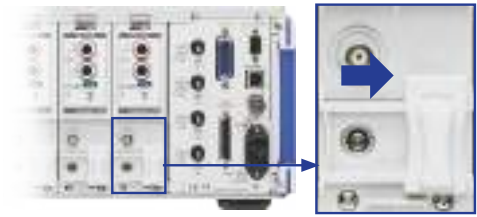
	クランプオンプローブ 3273-50	クランプオンプローブ 3274	クランプオンプローブ 3275	クランプオンプローブ 3276
外観				
定格電流	AC/DC 30 A	AC/DC 150 A	AC/DC 500 A	AC/DC 30 A
周波数帯域	DC ~ 50 MHz (-3dB)	DC ~ 10 MHz (-3dB)	DC ~ 2 MHz (-3dB)	DC ~ 100 MHz (-3dB)
測定可能導体径	φ 5 mm 以下 (絶縁導体)	φ 20 mm 以下 (絶縁導体)	φ 20 mm 以下 (絶縁導体)	φ 5 mm 以下 (絶縁導体)
基本精度	DC, 45 ~ 66 Hz において 0 ~ 30 Arms : ±1.0% rdg. ±1 mV 30 Arms ~ 50 Apeak : ±2.0 rdg.	DC, 45 ~ 66 Hz において 0 ~ 150 Arms : ±1.0% rdg. ±1 mV 150 Arms ~ 300 Apeak : ±2.0 rdg.	DC, 45 ~ 66 Hz において 0 ~ 500 Arms : ±1.0% rdg. ±5 mV 500 Arms ~ 700 Apeak : ±2.0 rdg.	DC, 45 ~ 66 Hz において 0 ~ 30 Arms : ±1.0% rdg. ±1mV 30 Arms ~ 50 Apeak : ±2.0 rdg.
使用温湿度範囲	0℃~ 40℃ 80%rh 以下 (結露しないこと)	0℃~ 40℃ 80%rh 以下 (結露しないこと)	0℃~ 40℃ 80%rh 以下 (結露しないこと)	0℃~ 40℃ 80%rh 以下 (結露しないこと)
外部磁界の影響	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 20 mA 相当	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 150 mA 相当	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 800 mA 相当	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 5 mA 相当
寸法	175W × 18H × 40D mm コード長 1.5 m	176W × 69H × 27D mm コード長 2 m	176W × 69H × 27D mm コード長 2 m	175W × 18H × 40D mm コード長 1.5 m
質量	約 230 g	約 500 g	約 520 g	約 240 g
ディレーティング特性				

	電流プローブ CT6700	電流プローブ CT6701
外観		
定格電流	AC/DC 5 A	AC/DC 5 A
周波数帯域	DC ~ 50 MHz (-3dB)	DC ~ 120 MHz (-3dB)
測定可能導体径	φ 5 mm 以下 (絶縁導体)	φ 5 mm 以下 (絶縁導体)
基本精度	DC, 45 ~ 66 Hz において Typical ±1% rdg. ±1 mV ± 3.0 %rdg. ± 1 mV	DC, 45 ~ 66 Hz において Typical ±1% rdg. ± 1 mV ± 3.0 %rdg. ± 1 mV
使用温度湿度範囲	0°C ~ 40°C 80%rh 以下 (結露しないこと)	0°C ~ 40°C 80%rh 以下 (結露しないこと)
外部磁界の影響	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 20 mA 相当	400 A/m 磁界 (DC および 60 Hz) において 最大 5 mA 相当
寸法	155W × 18H × 26D mm コード長 1.5 m	155W × 18H × 26D mm コード長 1.5 m
質量	約 250 g	約 250 g
ディレーティング 特性		

センサーの切替方法



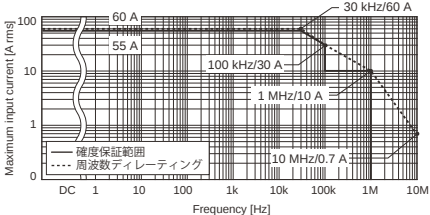
高精度センサー用端子：スライドカバーを左に動かします。
 CT6877A, CT6877A-1, CT6904A, CT6904A-1, CT6904A-2,
 CT6904A-3, CT6876A, CT6876A-1, CT6875A, CT6875A-1,
 CT6873, CT6873-01, CT6863-05, CT6872, CT6872-01, CT6862-
 05, CT6841A, CT6843A, CT6844A, CT6845A, CT6846A,
 PW9100A-3, PW9100A-4
 接続の場合



広帯域プローブ用端子：スライドカバーを右に動かします。
 3273-50、3274、3275、3276、CT6700、CT6701
 接続の場合

高精度センサー 直接結線タイプ (入力端子 Probe1 へ接続)

新開発の DCCT 方式により、50A 定格で世界最高クラスの測定帯域と測定精度を実現。パワーアナライザ PW6001 のポテンシャルを最大限に引き出す直結式電流測定ツールです。(5A 定格バージョンも用意しています。詳しくはお問い合わせください。)

	AC/DC カレントボックス PW9100A-3	AC/DC カレントボックス PW9100A-4
外観		
入力チャンネル数	3ch	4ch
定格一次電流	AC/DC 50 A	
周波数帯域	DC ~ 3.5 MHz (-3dB)	
測定端子	端子台(安全カバー付) M6ネジ	
基本精度	45 Hz ≤ f ≤ 65 Hz において ± 0.02% rdg. ± 0.005% f.s. (振幅), ± 0.1° (位相) DC において ± 0.02% rdg. ± 0.007% f.s. (振幅)	
周波数特性 (振幅)	~ 45 Hz: ± 0.1% rdg. ± 0.02% f.s. ~ 1 kHz: ± 0.1% rdg. ± 0.01% f.s. ~ 50 kHz: ± 1% rdg. ± 0.02% f.s. ~ 100 kHz: ± 2% rdg. ± 0.05% f.s. ~ 1 MHz: ± 10% rdg. ± 0.05% f.s. 3.5 MHz: -3dB Typical	
入力抵抗	1.5 mΩ以下 (50 Hz/60 Hz)	
使用温度範囲	0°C ~ 40°C、湿度 80% rh 以下(結露しないこと)	
同相電圧の影響 (CMRR)	50 Hz/60 Hz 120dB 以上 100 kHz 120dB 以上 (出力電圧への影響/同相電圧)	
対地間最大電圧	1000 V (測定カテゴリ II)、600 V (測定カテゴリ III)、 予想される過渡過電圧 6000 V	
寸法	430W × 88H × 260D mm	
質量	3.7kg	4.3kg
ディレーティング 特性		

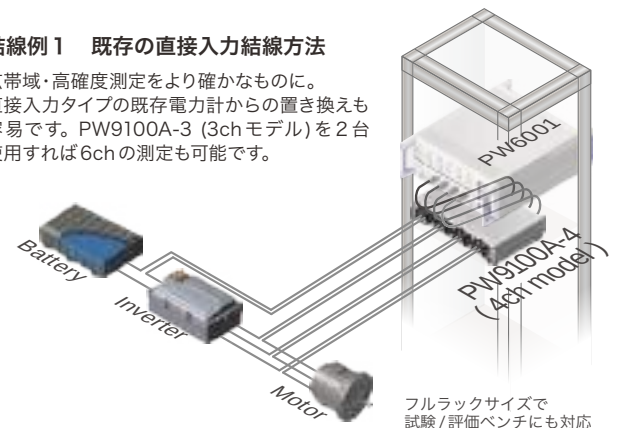
PW6001 との組み合わせ精度 ± (% of reading + % of range), range は PW6001 のレンジ

	電流 (I)	有効電力 (P)
DC	± 0.04% ± 0.037%	± 0.04% ± 0.057%
45 Hz ≤ f ≤ 66 Hz	± 0.04% ± 0.025%	± 0.04% ± 0.035%

1 A レンジまたは 2 A レンジのときには ± 0.12% of range を加算

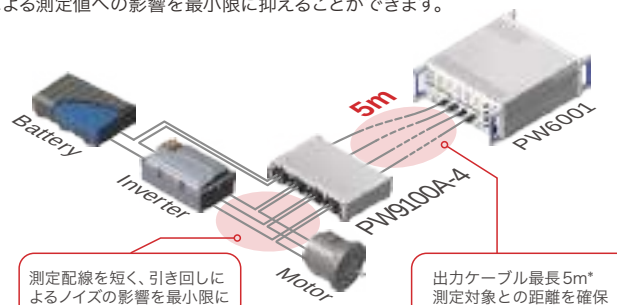
結線例 1 既存の直接入力結線方法

広帯域・高精度測定をより確かなものに。
 直接入力タイプの既存電力計からの置き換えも
 容易です。PW9100A-3 (3ch モデル) を 2 台
 使用すれば 6ch の測定も可能です。



結線例 2 新たな測定方法の提案

測定対象近くに PW9100A を設置することで、電流測定
 のための配線を短くできます。配線抵抗や容量結合など
 による測定値への影響を最小限に抑えることができます。



測定配線を短く、引き回しに
 によるノイズの影響を最小限に

出力ケーブル最長 5m*
 測定対象との距離を確保

*延長ケーブル CT9902 必要

製品名：パワーアナライザ PW6001

形名（発注コード）	搭載チャンネル数	モータ解析 &D/A 出力
PW6001-01	1ch	—
PW6001-02	2ch	—
PW6001-03	3ch	—
PW6001-04	4ch	—
PW6001-05	5ch	—
PW6001-06	6ch	—
PW6001-11	1ch	○
PW6001-12	2ch	○
PW6001-13	3ch	○
PW6001-14	4ch	○
PW6001-15	5ch	○
PW6001-16	6ch	○

付属品：取扱説明書×1、電源コード×1、D-sub25ピン用コネクタ（PW6001-11～-16のみ）×1

・測定にはオプションの電圧コード、電流センサーが必要です。・搭載チャンネル数、モータ解析 & D/A 出力の有無は出荷時指定です。後からの追加はできませんのでご注意ください。



PW6001-16（6ch、モータ解析 &D/A 出力付き）

電流測定オプション（高精度 貫通型、クランプ型、直接結線型）

形名（発注コード）	製品名	定格電流	周波数特性	チャンネル数・ケーブル長
CT6877A	AC/DC カレントセンサ	2000 A rms	DC ～ 1 MHz	3 m
CT6877A-1	AC/DC カレントセンサ	2000 A rms	DC ～ 1 MHz	10 m
CT6876A	AC/DC カレントセンサ	1000 A rms	DC ～ 1.5 MHz	3 m
CT6876A-1	AC/DC カレントセンサ	1000 A rms	DC ～ 1.2 MHz	10 m
CT6904A-2*	AC/DC カレントセンサ	800 A rms	DC ～ 4 MHz	3 m
CT6904A-3*	AC/DC カレントセンサ	800 A rms	DC ～ 2 MHz	10 m
CT6904A	AC/DC カレントセンサ	500 A rms	DC ～ 4 MHz	3 m
CT6904A-1*	AC/DC カレントセンサ	500 A rms	DC ～ 2 MHz	10 m
CT6875A	AC/DC カレントセンサ	500 A rms	DC ～ 2 MHz	3 m
CT6875A-1	AC/DC カレントセンサ	500 A rms	DC ～ 1.5 MHz	10 m
CT6873	AC/DC カレントセンサ	200 A rms	DC ～ 10 MHz	3 m
CT6873-01	AC/DC カレントセンサ	200 A rms	DC ～ 10 MHz	10 m
CT6863-05	AC/DC カレントセンサ	200 A rms	DC ～ 500 kHz	3 m
CT6872	AC/DC カレントセンサ	50 A rms	DC ～ 10 MHz	3 m
CT6872-01	AC/DC カレントセンサ	50 A rms	DC ～ 10 MHz	10 m
CT6862-05	AC/DC カレントセンサ	50 A rms	DC ～ 1 MHz	3 m
CT6831	AC/DC カレントプローブ	20 A rms	DC ～ 100 kHz	4.2 m
CT6830	AC/DC カレントプローブ	2 A rms	DC ～ 100 kHz	4.2 m
CT6846A	AC/DC カレントプローブ	1000 A rms	DC ～ 100 kHz	3 m
CT6845A	AC/DC カレントプローブ	500 A rms	DC ～ 200 kHz	3 m
CT6844A	AC/DC カレントプローブ	500 A rms	DC ～ 500 kHz	3 m
CT6843A	AC/DC カレントプローブ	200 A rms	DC ～ 700 kHz	3 m
CT6841A	AC/DC カレントプローブ	20 A rms	DC ～ 2 MHz	3 m
PW9100A-3	AC/DC カレントボックス	50 A rms	DC ～ 3.5 MHz	3 チャンネル
PW9100A-4	AC/DC カレントボックス	50 A rms	DC ～ 3.5 MHz	4 チャンネル

* 受注生産品

電流測定オプション（広帯域プローブ）

形名（発注コード）	製品名	定格電流	周波数特性	センサーケーブル長
3273-50	クランプオンプローブ	30 A rms	DC ～ 50 MHz	1.5 m
3274	クランプオンプローブ	150 A rms	DC ～ 10 MHz	2 m
3275	クランプオンプローブ	500 A rms	DC ～ 2 MHz	2 m
3276	クランプオンプローブ	30 A rms	DC ～ 100 MHz	1.5 m
CT9700	電流プローブ	5 A rms	DC ～ 50 MHz	1.5 m
CT9701	電流プローブ	5 A rms	DC ～ 120 MHz	1.5 m

電圧測定オプション

**電圧コード L9438-50**

バナナ-バナナ(赤/黒 × 各1)、ワニ口クリップ付き
コード長 3 m

CAT IV 600 V、CAT III 1000 V

**電圧コード L1000**

バナナ-バナナ(赤/黄/青/灰 × 各1、黒×4)、
ワニ口クリップ付き、コード長 3 m

CAT IV 600 V、CAT III 1000 V

**接続コード L9257**

バナナ-バナナ(赤/黒 × 各1)、ワニ口クリップ付き
コード長 1.2 m

CAT IV 600 V、CAT III 1000 V

**AC/DC ハイボルテージディバイダー VT1005**

最大5000 Vの電圧を分圧して出力します

**コンセント入力コード 9448**

国内AC100 Vコンセントに
簡単に接続して電圧測定可能、コード長 2 m
日本国内のみ

**分岐コード L1021-02**

バナナ分岐-バナナ(黒 × 各1)
電圧入力分岐用、コード長 0.5 m
CAT IV 600 V、CAT III 1000 V

**電圧コード L1050-01, L1050-03**

VT1005用

1.6 m (L1050-01), 3.0 m (L1050-03)

接続オプション

**接続コード L9217, L9217-01, L9217-02**

絶縁BNC、モータ入力用、VT1005 接続用
1.6 m (L9217), 3.0 m (L9217-01), 10 m (L9217-02)

**光接続ケーブル L6000**

同期制御用
ケーブル長 10 m

**接続ケーブル 9444**

外部制御用、9pin-9pin ストレート、
ケーブル長 1.5 m

**変換ケーブル CT9900**

CT6862、CT6863、CT6841、CT6843、CT6844、
CT6845、CT6846を接続する場合に必要です。

**接続ケーブル CT9904**

ケーブル長 1 m、CT9557の加算波形出力端子を
PW6001に接続する場合に必要です。

**変換アダプタ 9704**

VT1005 接続用
絶縁BNC-バナナ

**LAN ケーブル 9642**

CAT5e、クロス変換コネクタ付
ケーブル長 5 m

**RS-232C ケーブル 9637**

9pin-9pin クロス
ケーブル長 1.8 m

**GP-IB 接続ケーブル 9151-02**

外部制御用
ケーブル長 2 m

**センサユニット CT9557**

最大4本の電流センサー出力波形を1chに加算して
PW6001に出力。

その他

受注生産品もございます。詳しくは弊社営業所までお問い合わせください。

- ・携帯用ケース (ハードトランクタイプ、キャスタ付き)
- ・D/A 出力ケーブル D-sub25 ピン BNC (オス)
20ch 変換、コード長 2.5 m
- ・Bluetooth® シリアル変換アダプタ用専用ケーブル 1 m
- ・ラックマウント金具 (EIA 用、JIS 用)
- ・光接続ケーブル 最大 500 m
- ・PW9100A 5A 定格バージョン



ラックマウント金具



D/A 出力ケーブル



携帯用ケース

日置電機株式会社

本 社 〒386-1192 長野県上田市小泉81

製品に関するお問い合わせはこちら

本社 カスタマーサポート

 0120-72-0560

(9:00～12:00, 13:00～17:00, 土・日・祝日を除く)

 0268-28-0560  info@hioki.co.jp

詳しい情報はWEBで検索 

お問い合わせは ...